漫画の手帖

1983 SPRING　12号
150YEN

特集
だから特撮大好き!　3

8人のマンガ家にアンケート

江口寿史
魔夜峰央
吾妻ひでお
高橋葉介
夢野一子
火野妖子
三鷹公一
術田久美

大魔神が来た
浪花 愛

GNP2位のひみつ
地味井頁

超合金のメメちゃん
I.N.U.

あれこれじょーほー

●もうご存知と思いますが、宮崎駿さんがテレコムを辞めてしまわれました。当然「夢の国のリトルニモ」のスタッフからもぬけた訳で、まあ考えてみれば「結局みんな夢だった」という作品は宮崎さんには不向きだったのかもしれません。だって、夢からさめたらどーなるんだって事になりますからね。

●去る12/20アニメージュ主催の「汗まみれイベント」で、あの「シャーロック・ホームズ」2話が上映されました。音は入ってなかったのですがご覧になったヨースケさんが「後半はオッカケばっかりで、セリフがなくても充分おもしろかった」と、おっしゃっておられました。このホームズ、6話分つくったところで結局打ち切りとなり、イタリアはおろか日本でも二度と上映しないそうで、もったいないと言う他はない！トップクラフトの「ホビット」をはじめ日本でつくったのに日本で見られない作品が多すぎますよ。

●「ななこSOS」が4月から放映開始。これにあわせて、3/27神戸青少年会館、4/23四谷公会堂において、ななこ祭りがせーだいに行なわれるとの事。詳しくは、横浜市西区高島二-四-二横浜中央郵便局私書箱102すーぱーがーるカンパニーまで。ななこ本も出ます！

●1/6テレビ朝日放映の「わんぱく王子の大蛇退治」はなんとノーカット版でした！うれしいうれしい。〈以前同局でやったホルスはずたずただったのにね。〉

●徳間書店発行のプチアップルパイにマンテ連載、たかはしちこさんの「スーパーニャン・ニャン」が2ページ分描き足して掲載！うれしいにゃんにゃん!!

よいこのうわさ

肩かけショルダーが決めてだ！

えー、まだまだ寒いですね。ところでマンガ家さんにとって、恐いものって何だかご存知？しめ切り？編集者？それも確かに恐いけど、〈暗いファン〉ってのもかなりなものらしい。

「外を歩いていてもね。こいつはウチへ来る、とピンと感じるのがいるんだな。ミンキーモモのバックなんか持ってれば、これはもう間違いない。そーゆーのが家のまわりをずうっとウロウロしてるんで近所の人も気味悪がるの。で、結局家にくるんでサインしてあげるんだけど、みんな暗いんだなー。なんで俺のファンはあんなに暗いんだろう』と、吾妻ひでおさん。

高橋葉介さんは――「以前ね、家にファンだというのがきてさ、部屋へあげたわけ、そうしたらこの男、まったくしゃべろうとしない。こっちもだまってたら、一時間沈黙が続いたの。そしたらこの男、すっくと立ちあがってさ、ただひと言『ヨースケさんって無口な方なんですね』と言って帰ってったの。暗かったなー。いったい何しにきたんだろー？」

ふくやまけいこさんも、以前FPで住所が公開されてしまった時、家のまわりで変な男がウロウロしたり、松戸駅の改札で待ちぶせされて、後をつけられた事もあったとか。〈ブキミ～〉

そこへいくと、一日がかりで新潟まで車をとばし、高橋留美子さんちの玄関と表札をジッとながめて、また一日がかりで帰って行った。なんていうのはなかなかほほえましい話し。

コミケットなんかで、マンガ家がいたらサインしてもらおうと、スケッチブック片手にきょろきょろしてるのは、たいていこの手の人間。

「とにかくしつこいの。自分のスケッチブック無理やり見せて、『どー思われますか』って聞くのね。こっちがてきとーに答えると『あーそうですか』って言ったきり、じ――っと考えこんで……いつまでたっても帰らないの。じゃまだし、本は売れないし、今いそがしいからって、おっぱらって、ああよかったって思ってると、しばらくしてまたあらわれて『もーひまになりましたか？』って。」

と、商業誌にも描いてる某女史。

みなさんの話を総合すると、暗いファンの標準的スタイルは、髪はちょっと長めの七三わけ、こぶとり、マユ毛濃くメガネをかけていて、くたびれた服装に、パンパンにふくらんだ肩かけショルダー（自分の宝物をぜーんぶ持ち歩くのでこんなにふくらんでいる）という具合……あっ、今これを読んでるきみ！これきみのことじゃない？！

カット★ふくやまけいこ

マンガ、アニメの爆発的なブームの中で、もうひとつのビジュアルな分野である「特撮もの」に対する関心は、前者に比べてきわめて低い。まあ最近の日本特撮が、低予算と人材不足のため一部を除き「お子様ランチ」化してしまった事も事実だけど、そこに展開される世界は、常に三次元的であるという大きな魅力を持っているのだ。
と、いう訳で——

特集 だから特撮大好き!

企画構成・佐野邦彦

8人のマンガ家にアンケート

1 江口寿史

1．お好きな特撮作品は？ 1. ウルトラQ. 2. ウルトラマン 3. ウルトラセブン

2．それはなぜですか？ とてもおもしろかったから。なんのこっちゃ

3．お好きな特撮キャラクターは？

4．もし、そのキャラクターになれたら？

怪獣などになりたかね～～!! そーすねー やっぱ女になりたいすねー。
とゆうと そー アンヌ隊員なんかね。最初に なにをする?…… 決まってるじゃないスか
ウルトラ警備隊の制服をひきちぎって ひとりゴーカンをする!

できればジョジ後藤のアンヌ隊員になりたい
(もー めちゃくちゃいっとるね)

描いてたら
なんかコーフンしてきた.....

と ゆうことで
ども
江口でした!

ぴーっ
だだーーーん!
きゃーい やっぱし
ほーら みなさ～ん!!
せせら
せせら
せせら
元気を出しなさい お嬢さん
お
早起きは三文の得って言うでしょ
このドサクサに紛れて貴女を幸服にできるのは私しかおりますまい!!
ちゃんとカタギの職についてますし
さっ脱いで脱いで
ホラホラ
ああ!!
いよいよ最後 いよいよ最後です みなさん さよおならあ
こいつらも何考えてんだが……
どこがカタギじゃ!
ばん
ぱん

―もし自然界のバランスが崩れたら―
このIFの世界を基調にして、第1作「ウルトラQ」の各話は展開されて行く。
ビル街に出現した古代吸血植物。巨大化する生物。宇宙からの、あるいは未来からの侵略。超高速鉄道の試走と人工生命体。奇妙な龍宮城への旅。縮小人間の世界……。
その世界は驚く程多様であり、SF短編集的でもある。
だがウルトラQの魅力は、一冊のSF短編集とはまた違う趣を持つ。それは書かれたものではなくて、百聞は一見にしかずの諺通りに、まさに我々の眼前にIFの世界が展開される魅力であり、特撮を用いる事で初めて表現し得た映像のセンス・オブ・ワンダーの魅力であった。

2 魔夜峰央

1．お好きな特撮作品は？

やはり、ウルトラQですね。

2．それはなぜですか？

それまで映画でしかみられなかった怪獣映画がテレビで、それも週に一回見られるというのは、当時たしか中学一年生だったわたしには、うれしいおどろきでした。放送1回目の「リトラと？(なんとか)」という作品を、親戚の家で見た時のことは、今だに覚えています。それだけ強烈な印象を受けたということですね。

（編集部註・「ゴメスとリトラ」です。）

3．お好きな特撮キャラクターは？

ウルトラQから、ナメゴンとケムール人。
ウルトラマンから、これはもう絶対ですね、バルタン星人。今だに不思議に思うのはこのネーミング、シルビー・バルタンと関係あるんでしょうか。

4．もし、そのキャラクターになれたら？

別にやりたいと思うこともありませんがねえ‥‥
たしかに、手から光線なんか発射できたら楽しいでしょうねぇ…

ウルトラマンは僕等のヒー

by・冨田泰彦

ウルトラQで展開されたこの世界は、次作の、カラー化された初の巨大変身ヒーロー番組「ウルトラマン」に受けつがれて行く。

怪獣や地球侵略を企む宇宙人に立ち向う「科学特捜隊」。彼等が危機に陥ると、ハヤタ隊員はベーターカプセルの百万ワットの光の爆発の中で身長40メートルの宇宙人に変身する。SFでは荒唐無稽の一言で片づけられてしまうこの設定も、特撮の魔力、映像のセンス・オブ・ワンダーの力で見事に表現されており、そしてその「未知、超自然」に立ち向う「超科学、超人間」の力を得た事で、特撮世界の上により豊かなドラマの構築が可能になり、Q譲りのバリエーションの豊富さ、特撮の魅力と合わせ、抜群のエンターテイメント性が発揮されている。

「それ行け！我々のヒーロー！」そんなナレーションの通りに、ウルトラマンは僕等のヒーローだった。

子供の描いた怪獣ガバドンを夜空へと運び、静かな宇宙に帰る事だけが望みのシーボーズを宇宙へ送り、交通事故の犠牲になった子供の霊獣ヒドラにとどめを刺しはしない――そんな優しさだけではない、何か。

あの頃の高度経済成長の波の中、僕等は科学の進歩と共に明るい未来が来ると信じていた。だからこそ、超自然の怪獣や未知の宇宙人に挑むその姿が、僕等の夢と希望の象徴であり、だからこそ、ウルトラマンは僕等のヒーローだったのではないだろうか。

ウルトラマンの放送終了後、円谷プロのウルトラシリーズは、東映の怪作「キャプテンウルトラ」を挟んで半年間の小休止をする。

よりSF味を増した第3作「ウルトラセブン」では、ストーリーが軌道に乗り設定を使いこなすと共に、娯楽作品的要素に混じり、スーパーヒーローたるべきセブンは様々な「壁」にぶつかり始め、ついに「正義」の構図までもが崩壊していく……。

科学の進歩の為の探査ロケットは怒りと侵略を呼び、第4惑星では人間がロボットに支配され、狂える星地球を（正義の為に）葬ろうとする工作員は自分の星に裏切られ、そして防衛軍の超兵器実験の為故郷を破壊されたモンスターの、その喉笛をかき切りすさまじい返り血をあびてまでも、なお戦わねばならぬ傷だらけの戦士、セ

アンヌ隊員は今も活躍中!!

アンヌ隊員は現在、新宿の某飲み屋さんでおかみさんをやっているのです!!
かっぽう着姿のアンヌ隊員のおしゃくで酒が飲みたいよー。

どっちが悪役？

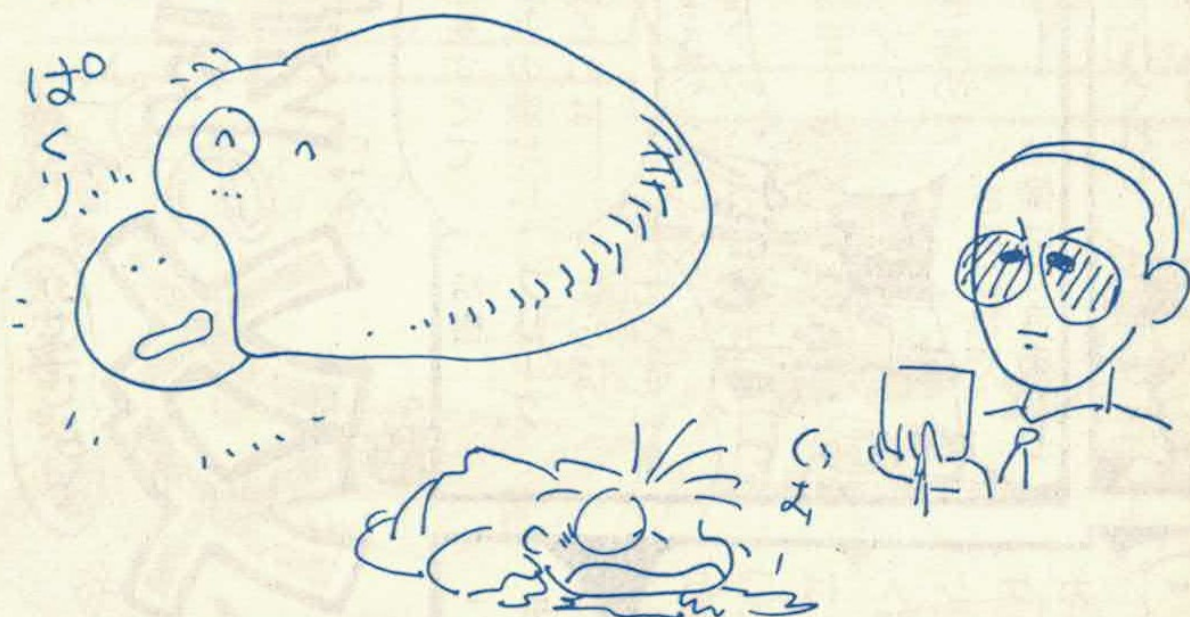
平和なバンデル星人をいじめる宇宙海賊キャプテンウルトラ!?（どう見たって正義の味方には見えなかったなあ、この人）

3 吾妻ひでお

1．お好きな特撮作品は？

キングコング．ウルトラQ．スーパーマン．メボンバー

3．お好きな特撮キャラクターは？

4．もし、そのキャラクターになれたら？

★先日行なわれた漫画の手帖オールナイト・ビデオ上映会で、まっ先につぶれてしまったのが吾妻先生、最後まで見届けたのが魔夜先生おひとり。静かにグラスを傾けつつ微動だにしないそのお姿に、参加者一同、カンドーしていたのでした。（編集部・註）

れで脚本さえSF音痴の○川○介でさえなかったらもう言う事無し。

円谷プロが御存知ハミルトンの原作を元に、アダルトな本格特撮ドラマを目指して製作した「スターウルフ」は、それだけに特撮は見事だったが（個人的にはサンダーバードを越えたと思う）ストーリーが今一歩。視聴率も低く人気も出なかった為、2クール目には予算をけずられた上、ハチャメチャ路線に転じてしまった。

同じ様なケースには、オリジナルストーリーの「恐竜戦隊コセイドン」もあるが、これはなんと、子供番組に大人も唸る高度な内容をつめ込んだ為の不人気が原因だった。

七千万年前の白亜紀。地球のあらゆる養分、水分を奪い去ろうとする植物生命体ゴドメス人撃退したタイムGメン・コセイドン隊の活躍を描いたものだが、攻撃されたからコセイドン隊を派遣したのに、コセイドン隊を派遣したから攻撃された事になる等、当初から数々のパラドックスがあり、クローン等の話しをも交えて展開して行くストーリーは、まァ臭い面もあるけれども、やがては恐竜絶滅の謎、閉ざされたタイムリングをも描いていくものであり、そして反重力線で湧き立ち巻きあがる湖水と、その中の一匹の首長竜、剥ぎ取られて行く地表の描写や丸っこい大型航時機コセイドン号の重量感等、特撮陣も健闘していただけに、2クール目の方針転換が惜しまれる。ウルトラを離れた、新たな特撮ドラマの可能性を示した作品ながら、恐竜シリーズ前2作があまりにひどかった為、特撮ファンでさえも見た人の少い円谷プロ不遇の力作である。

（by・とみた）

★「ミャアちゃん官能写真集・オ3巻」が出るらしい。(なぜか2巻は出ない) でもこの情報、今回はリュウに先を越されてしまった！くやしいなあ。

超合金®のメメちゃん®
伏せ字じゃないよ
★IN(むまんがスタジオ★
案 ひぬ 絵 ねこ
10代20代に納得のいく先進のホビー
超合金で貴方も華麗にトリップしましょ
小白龍
特撮フリークならばたやすい事
己をすてて忘我の境地に浸るのは
ディテールアップが情感高めて
さあこれで準備はできあがり
よごせ
よごせ
くれぐれもアルコールの力などあてにしないで
もっとも～うまくいかないものです
これが基本的テクニック
片目つぶってはい人間シユノーケルカメラ
近眼パースになれることです♥
SE
ぐふふふ
気分がのればいよいよ合体
合体だっ
おおっ
最初のうちはオリジナルコンテで
開発秘話とか劇的状況とか設定しながら
TVの画面と同じにできるようになるまで
何度も何度も練習しましょお
合体の途中が別パーツになったりするオモチャオモチャしたヤツは
……とかなんとか大声やら目ばたきやらでごまかしましょ
がちゃん
ぐいーん
ういーん
★認識の破壊★

地味井頁

GNP.2位のひみつ

大魔神が来た！

森田くん
ウィンダムの人形ありがと♡

むかしは
年一人
すんでいたのに
ねえ

次
だれだっ!!

今じゃ
週に一人二人
しかも子供も
……

これっぽっちか

ひえ〜っ

みせしめに
地獄谷に
つきおとせ

どんっ

あ

ぼしゃ

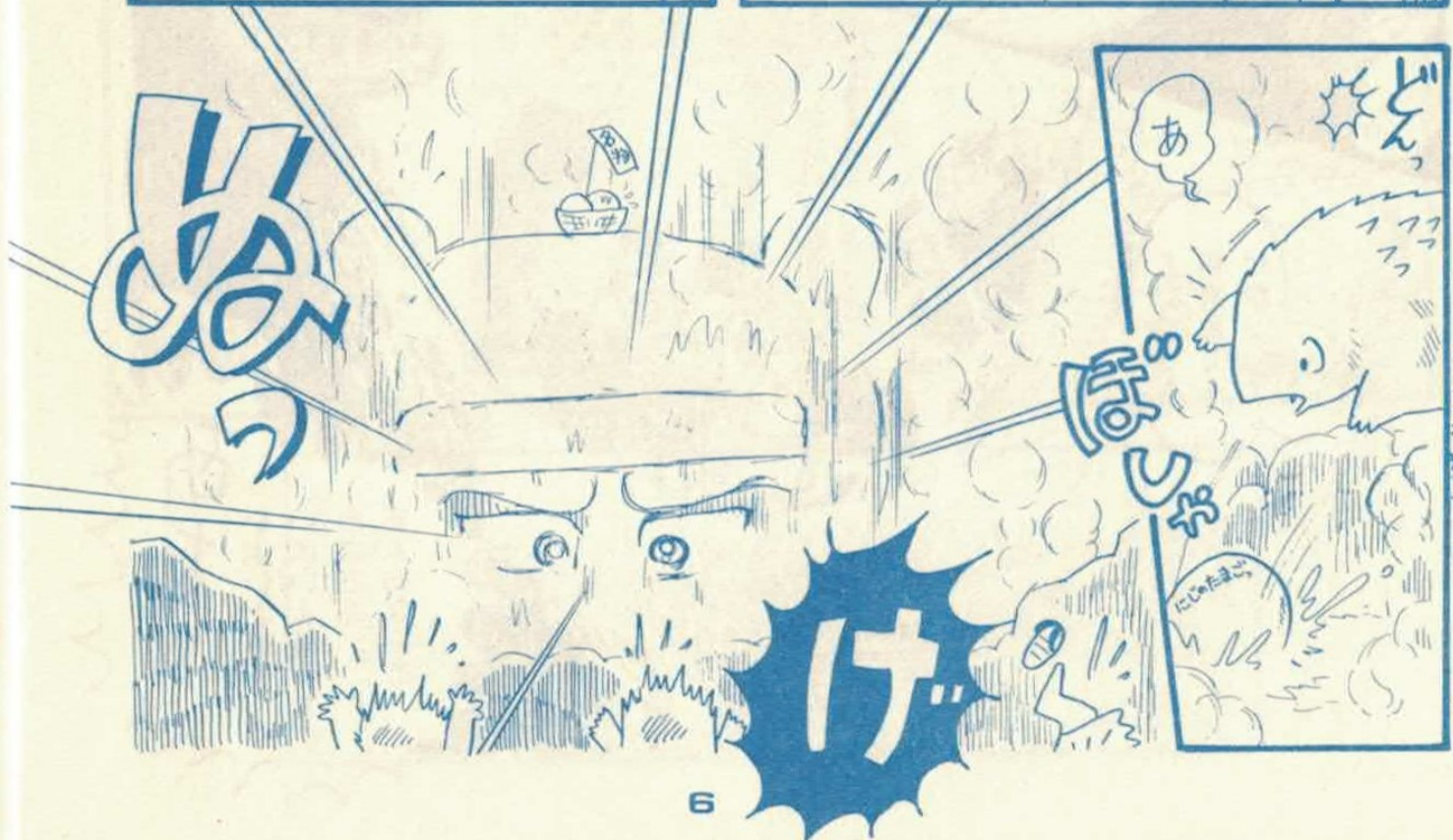
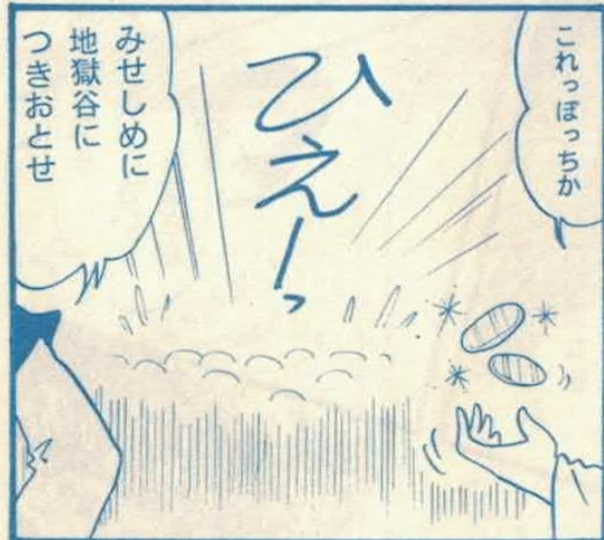
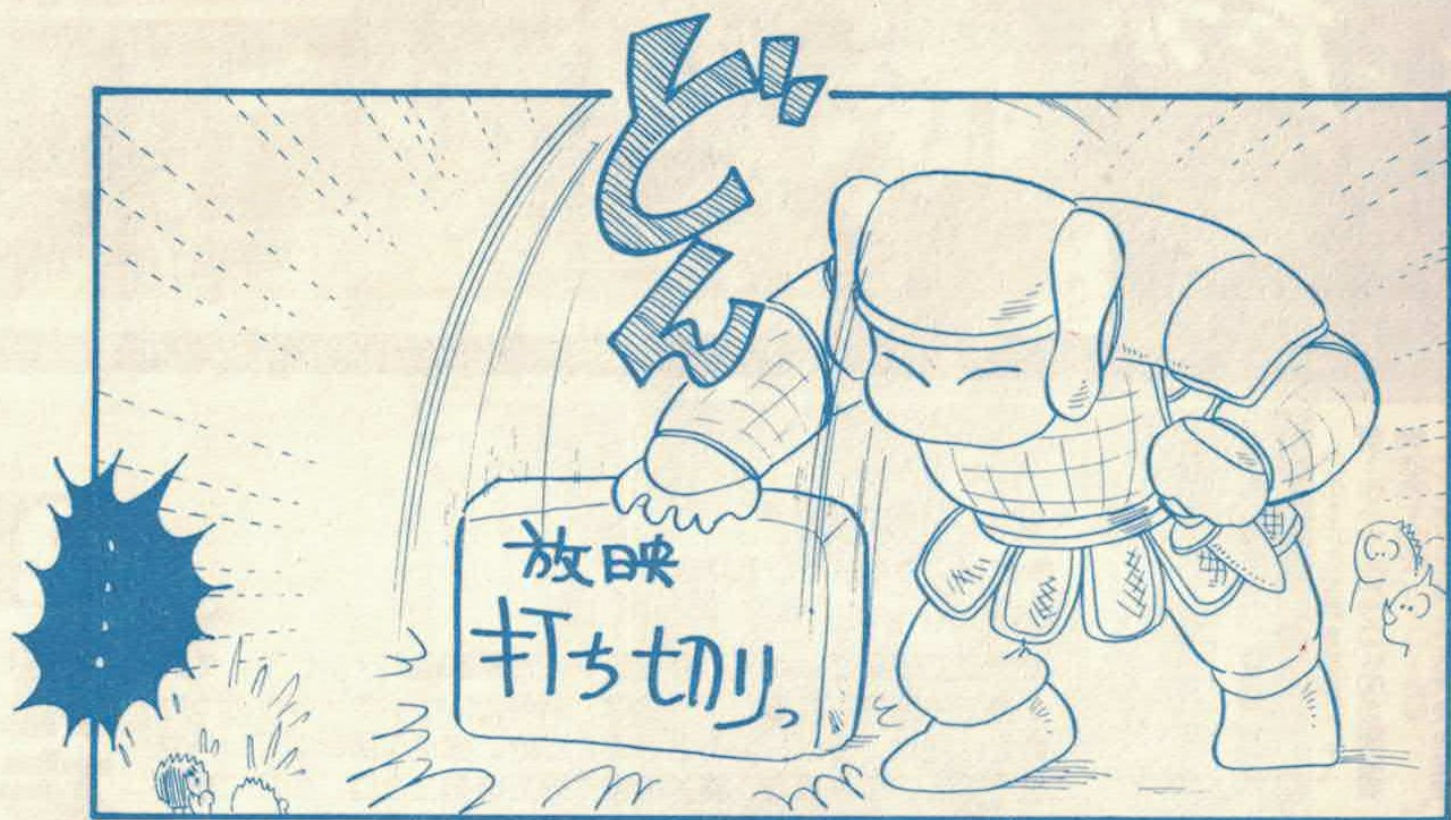
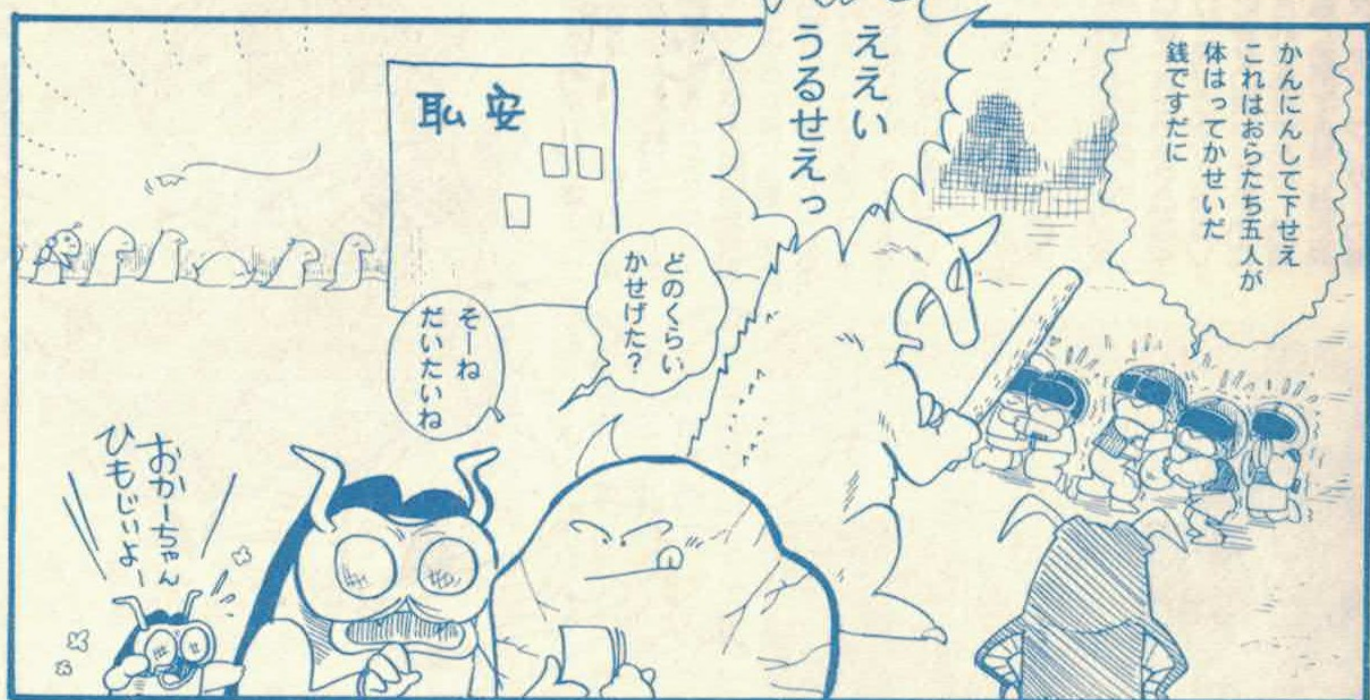
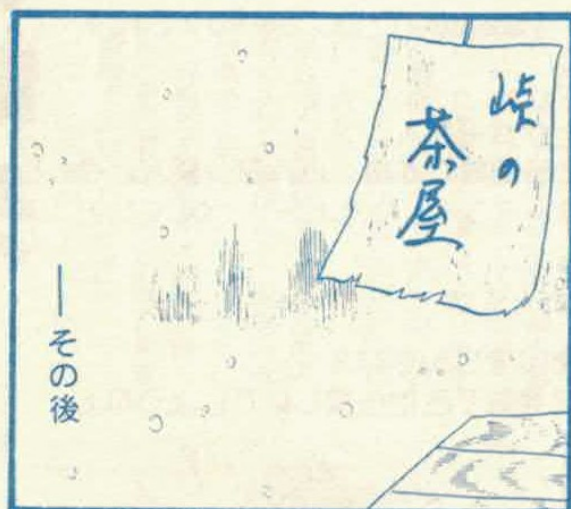
にじのたまご

パゴスの資料がな〜い!!

ぬっ

げ

大魔神の資料もないんです……。

Ai. ああ しょうもない……

ブン。
人間こそ地球の侵略者ではなかったかー とさえ提示される苦悩の戦いの中に、見る者をひきうけて離さぬもうひとつの「何か」がある。それはー信頼であり、友情であり、使命感であり、そして、生命と、生きることとの重みを踏まえた壮大な「愛」の姿である。

最終回、数々の戦いで傷つき疲れ、もはや全く戦う力を失ったモロボシ・ダンが、アンヌの制止をふり切って死を賭けた最後の変身をするとき、それはもはや、正義の為でも地球を守る為でもない。たった一人の人間の為、彼ならば救う事のできるひとつの命の為に、彼は行くのだー。ここに、ファンの間でウルトラシリーズの最高作と評される所以がある。

昭和46年4月、「帰ってきたウルトラマン」が放映され、そのエンターテイメント性故ヒット。以降、シリーズ化されて第2期ウルトラシリーズを形成する。「帰ってきたウルトラマン」「ウルトラマンA」「ウルトラマンタロウ」「ウルトラマンレオ」の4作品である。

しかしヒーローの限界は見えていたのではないか?今更何の為に戦うというのか?何の意識も持たぬまま視聴率かせぎのみに走る事で、同シリーズはライバル番組仮面ライダーの様な安易な幼児向けアクションエンターテイメントに転化して行くが、それは「特撮ドラマ」としての特質を失うという事でもあった。

そしてレオで何かが試みられた時には既に取り返しがつかず、追って製作された「ウルトラマン80」でも、技術的には高度なものを保ちながらも、ドラマとしての練度の低さはいかんともし難いものになっていた。

幻の12話
スペル星人

ウルトラセブンでは、第12話が欠番になっているけれど、これじつは、無いのではなくて、無かったものにされているんだよね。

そのタイトルは『遊星より愛をこめて』核兵器の放射能で血液を侵されたスペル星人が、地球人の新鮮な血を求めて暗躍するという、佐々木守、実相寺昭雄コンビの傑作。

本放映後にこの作品が抹消されたのは、被爆者団体による抗議があった為だそうだけれど‥‥。確かに軽率にはあつかえぬ内容だし、充分な配慮を持って製作にあたるべきだったけれど、でも、作品に込められた、核への恐怖と平和へのメッセージをくみ取ってはいただけないものなんだろうか。

ラストシーン。スペル星人の仮の姿に恋をしていたサナエは、一夢だったのよ一というアンヌに、こう答えるのだよね。

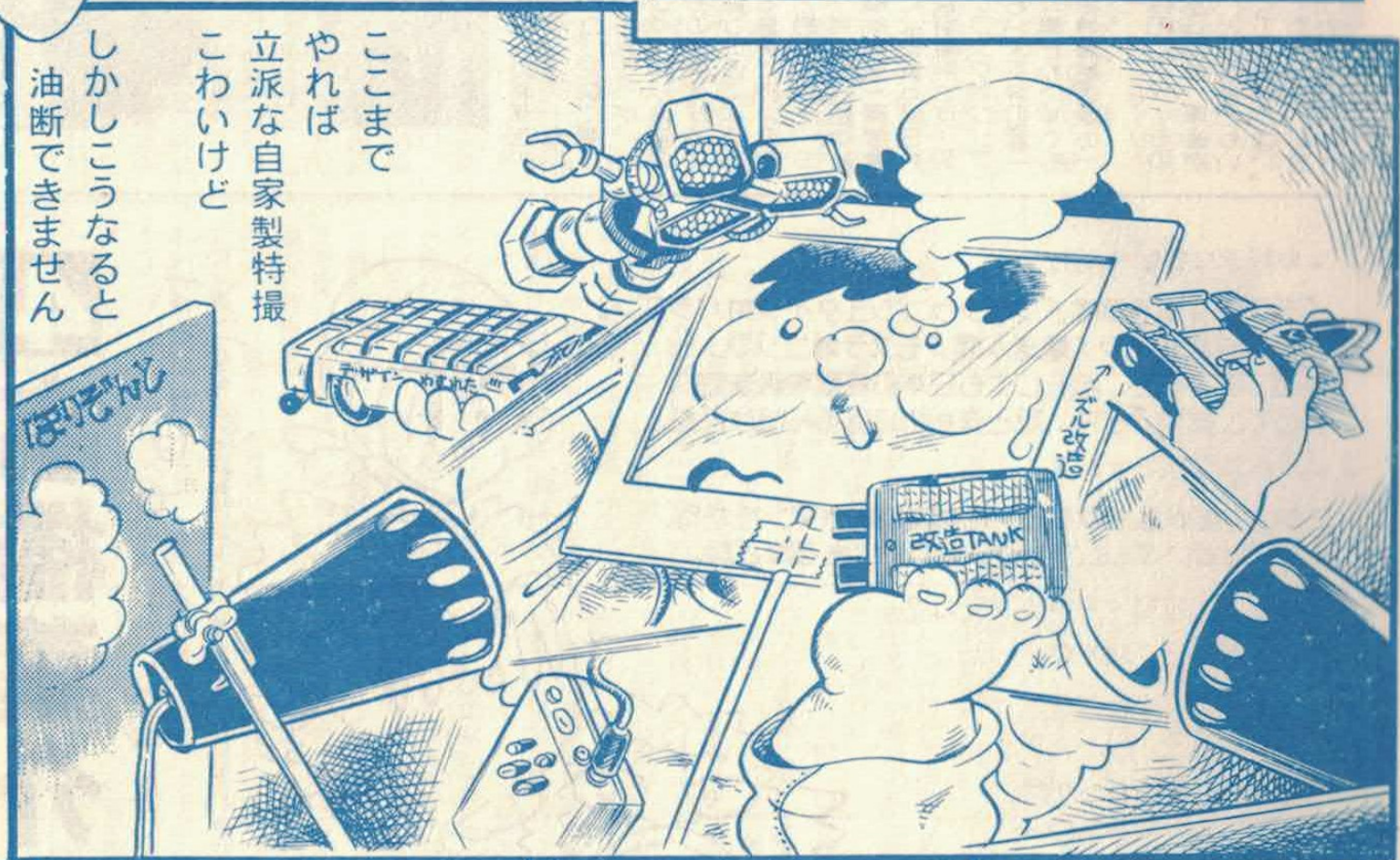
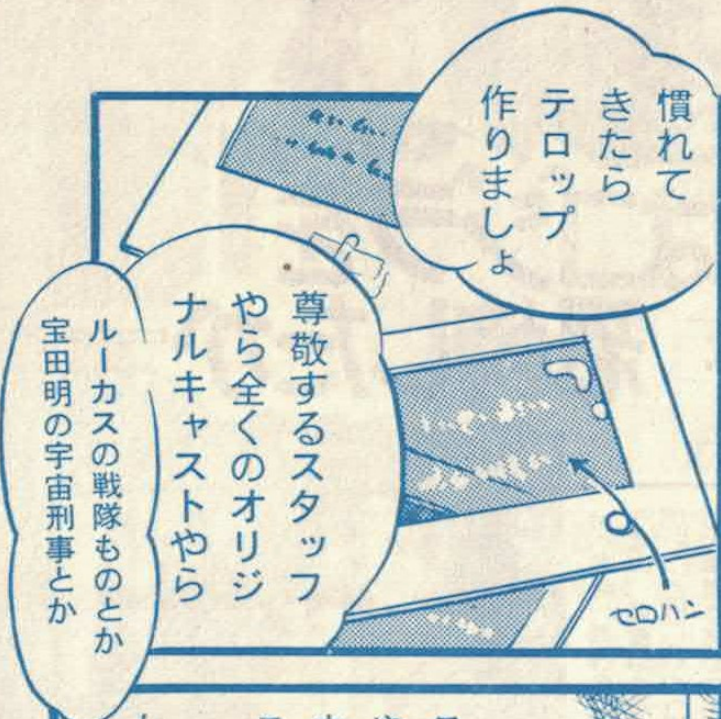
一ううん、現実だったわ。あたし忘れない、決して。地球人も他の星の人も、おんなじ様に信じ合える日がくるまで一そして、彼女の言葉に答えるダンの「想い」の素晴らしさ。

一そうだ、そんな日はもう遠くない。だって、M78星雲の人間である僕が、こうして君達と戦っているじゃないか一この作品の主題はまさに「遊星より愛をこめて」だったのだから‥‥。

最近の特撮TV作品から
誰がなんと言おうと、ラミアちゃんはカワユイのだ。

ここ数年特に人気の高い「トリックアクションもの」は、省略。で、「実物と見まがう」事を目標とする特撮ものとは全く別物の、「超宇宙マシーンXボンバー」については書くのだから勝手なもんだ。これは何と人形劇!なのだが、最近流行のメカフェチアニメをそのままミニチュアにした様な、病的なまでに凝りに凝った(宇宙船から椅子カバーのプリント柄まで)造形がすごい。

戦闘艦Xボンバーとはげちょろけの艦載機。そしてあまりにも巨大な敵ゲルマ母艦とを自在に動かす操演の素晴らしさ。カメラワークの見事さ。その上に麗しのラミアちゃん♡までいるのだから、こ

大きなものは友達にもってもらって
かわいい
わっわっ大空乃竜が降下してくるぞ
視点を低くして観賞しましょー
その気になればあふれる臨場感!!
慣れてきたらテロップ作りましょ
セロハン
尊敬するスタッフやら全くのオリジナルキャストやら
ルーカスの戦隊ものとか宝田明の宇宙刑事とか
ここまでやれば立派な自家製特撮
こわいけど
しかしこうなると油断できません
ぼりぞんび
改造TANK
来な
特研
どこへ
いいから
おいで
円谷
特研

—芹沢はゴジラを恐怖したか—

東宝怪獣映画の黄金時代

by・中村一成

『（前略）映画側からの希望をのべると、高度な〈モンスターもの〉がもっと欲しかった。児戯に類すると敬遠するむきもあろうが、その前に、より新しく、より内容のあるモンスターものを開発することが、映画との結びつきによるSFの向上を考える意味においても、必要ではないかと思う』以上、SFマガジン'63年1月号から田中友幸、円谷英二、藤本真澄（東宝常務取締役）三氏による第二回SFコンテストの審査選後評です。30周年記念「キングコング対ゴジラ」の大ヒットに続き「太平洋の翼」「海底軍艦」が公開された年でもあり、まさに東宝特撮絶頂期の一文と言えましょう。

ところで高度なモンスターものとは如何なる作品なのか。映画が娯楽である以上、どんな事でもいいから感動がなくては意味がない。ヌ、ショッカーである以上、劇的でなければ感動できるはずがない。

4 高橋葉介

1．お好きな特撮作品は？

「モスラ」「海底軍艦」「フランケンシュタイン対バラゴン」「サンダ対ガイラ」「電送人間」「モスラ対ゴジラ」
〝特撮〟とつくと、どーしても日本の怪獣映画を思い出してしまう。〝SF〟だと洋ものになるんだけどね。

2．それはなぜですか？

日本の特撮作品の中では、比較的脚本がマシだから。それでもずいぶんムチャクチャな所、あるけどね。

3．お好きな特撮キャラクターは？

今は、えーと〝ハルク〟

4．もし、そのキャラクターになれたら？

ちぎれた上着をひっかけ、叫びながら町中をスローモーションで走る。

日本の怪獣は、生物学的考察や、機能を全く無視してデザインしてある所がスゴイ。
ガラモンとか、バルタン星人とか…

あんな高い知能を持った生物が、なんでこんなカニのハサミみたいな手をしてるのか
うーむ、スゴイ。

嗚呼！紅蓮の怪鳥ラドン。もう涙で画面が見えない。

観客の多彩は涙をそそってこそ本度は怪獣ものと言えそうです。

私個人としては、ミステリアスなその物語性に最も魅かれます。独自性（趣向、演出）といってもいいでしょう。私達は「イキナリ」という衝撃を味わいたい訳ですが、その為には（怪談同様）一種リアルな怪異の積み重ねが重要で、盛り上げてく「出現！」と、こういって欲しい訳です。作り事だと思わせない為の現実感ではなくて、作り事を忘れさせてくれるようなそれが欲しい訳ですね。『ゴジラ』で言えば、まず大戸島漁民の生贄による海神信仰。巨大な爬虫類の足跡で狂ったように鳴る放射能計数管。底に蠢く三葉虫の怪……。

おお！既に怪獣作劇法は第一作目から完成しているではないか。

驚くべし東宝特撮陣。が、「空の大怪獣ラドン」の出現はそれに輪をかけて信じ難い迄にエキサイトする。筑豊の炭鉱に続発する残虐な殺人事件。夕暮れのボタ山を登る妖しの古代怪虫。超音速で180°反転する謎の飛行物体の正体とは。地底を彷徨う河村は、そこに記憶を喪う程のどんな恐怖を見たというのか。嗚呼！紅蓮の怪鳥ラドン。もう涙で画面が見えない。と、こうなる訳で、完璧に怪獣映画の中の探偵小説に酔いしれる訳です。

申し訳ない。が、こういうB級映画的操作があってこそ、娯楽作（況やゲテ物）と呼ぶには余りに重いそのテーマ（文明、人類批判）が水際立ち、ムード作り→感情移入が容易になっている訳でしょう。

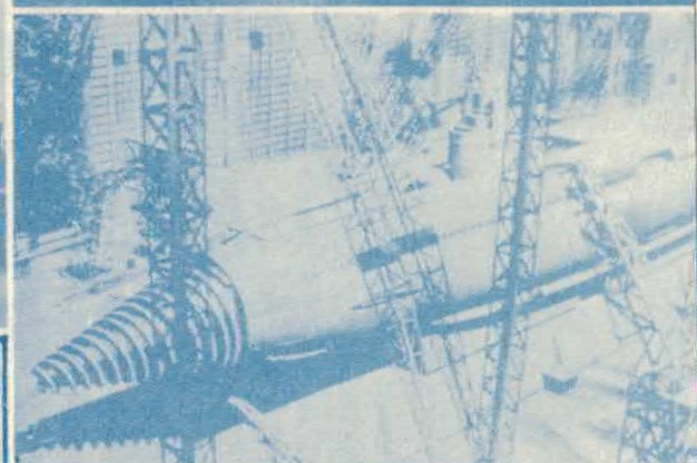
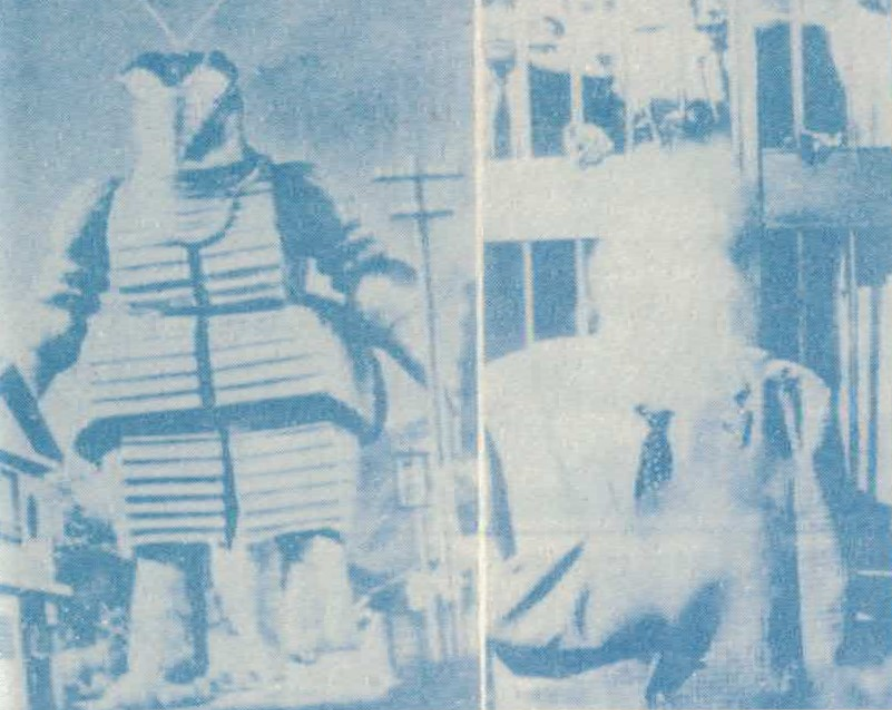
ヌ、多くの探偵小説作家が原作に噛んでいるのも周知の事実で、「ゴジラ」「ゴジラの逆襲」「獣人雪男」の香山滋を筆頭に、「ラドン」「バラン」の黒沼健、「ドゴラ」「妖星ゴラス」「地球防衛軍」「宇宙大戦争」の丘見大二郎、福永武彦（加田玲太郎）、中村真一郎による「モスラ」初期SFの探偵小説性に鑑みジュリイ・ソウルの「フランケンシュタイン対地底怪獣」怪獣ものに限らなければ押川春浪、橘外男等々とビッグネームが目白押し。

別に探偵小説が東宝特撮を作ったと言う心算はないが、彼等がいなければ香港映画になったかもしれないナとは思う。もちろん香山・黒沼を手がけた村田武雄、「地底怪獣」「マタンゴ」「ガス人間第一号」「ゴスラ」「世界大戦争」「美女と液体人間」「ラドン」「サンダ対ガイラ」「キングコングの逆襲」「ゴジラ対ヘドラ」等の木村武（馬淵薫）達脚本家の功績も忘れてはならないでしょう。

が、古代生物への秘境探険物的ロマンと恐怖に留っていた香山滋にとって「ゴジラ」が新境地であった様に、映画化を前提とした原作路線というのはつくづく成功だったと思う。（香山の小説を単に映画化すれば獣人雪男になると思ってよい）視覚を前提としているからこそ、怨念の持つ迫力（ゴジラ）が、亡びゆくものの鎮魂歌（ラドン）が、地獄絵を見るような壮絶な一代記（地底怪獣）が、ストレートに伝ってくるのです。特にフランケンシュタインは、究極の操作というだけではなくウルトラセブン的巨大英雄の先駆であり、なまじ生身であるだけに（ジャミラよりシビアで）彼への感情移入は極点まで達する。ナチの亡霊と生々しい被曝体験を背負う巨大浮浪児の姿は、飢えたる戦争孤児日本の禍つ化身であり、地底怪獣とまさに喰うか喰われるかの死闘のはて、地獄（餓鬼道）へと堕ちてゆく。そう思える。食人テーマへのアンチテーゼとまでは言わないが、早く人間をとって食えと叫びたくなる。ファウスト対地底怪獣。恐ろしい映画だ。

この三作に共通するのは「生命の怒り」とでも言うべき感情で、（大魔神的安直激怒とは訳が違う）確かに観客はそれを追体験する。ならば『昔のゴジラは悪役だった所がスゴイ』などと言ってないで考えて欲しい。芹沢博士は一度でもゴジラを恐怖したか？何故、ラドンが死なねばならなかったのか？フランケンシュタインは何に飢えていたのか？東宝さんも再度真剣に東宝怪獣しないと、ごっこ映画のままでは「ゴジラの香山」が、不吉なパターンを作った「ゴジラの逆襲の香山」と呼ばれかねない。私はそれを恐れ、それを惜しむ。

どうか、冒頭の引用を御再読ありたい。

★「夢幻紳士」が朝日ソノラマからハードカバーA5判のうれしい装丁で単行本になります。（なんと描き下しつき）リュウやベティの分は徳間書店から出るそうです。

東宝特撮映画と円谷英二

by・江川康宏

★超兵器、飛びかう光線兵器、これぞ特撮の魔術!!

東宝特撮は円谷英二を中心として、広いジャンルにまたがって作品を送り出してきました。円谷英二は特技監督として、作品の個性にあわせ新しいイメージを作り出してくれましたが、ここではその代表的なものをジャンル別にピックアップしてみましょう。

●戦争特撮

東宝特撮の名を天下に轟かせたのは、戦争中に公開された「ハワイ・マレー沖海戦」を始めとする戦争映画からです。「ハワイ…」は物語後半の真珠湾攻撃、マレー沖海戦での特撮が最大の山場で、特に真珠湾攻撃での飛行機群の移動シーンや、攻撃機から発射された魚雷が戦艦に命中した時の水柱が立つシーンは実にリアル。円谷英二は飛行機や船を使用した特撮が得意で「ハワイ…」以後、戦争中は「加藤隼戦闘隊」を、戦後も、「太平洋の鷲」「山本五十六」といった太平洋戦争ものを、「青島要塞爆撃命令」では第一次大戦を舞台にドイツの要塞を日本の複葉機が攻撃するという快作を、そして戦闘シーンがバツグンに良い戦争特撮の傑作「日本海大海戦」を送り出しています。

●ファンタジー

戦前「エノケンの孫悟空」である程度の特撮を手がけたけれど、本格的に特撮を使用して製作されたのは「白夫人の妖恋」からです。原作は白蛇伝で、東映動画のストーリーと同じだけれどそこは特撮映画、白夫人と禅僧との術くらべや、クライマックスで川の水があふれ、山の上の寺へ押し寄せて来るシーンの特撮が山場となってドラマを盛り上げているし、東宝で最初の特撮カラー作品(ラドンが最初ではない!)ということでカラー設計がうまく、本篇と特撮のパートが違和感なくとけこんでいて、妖しげな雰囲気を持つ作品に仕上っています。

しかしファンタジーでとどめを刺すのはこれ、「日本誕生」ですよ。この作品は東宝の映画製作千本記念作品として総力をあげて製作した超大作です。

本篇は稲垣浩監督の演出がやや単調だけども(クマン征伐での一騎打の場面なんか、稲垣作品の「宮本武蔵」や「柳生武芸帳」を見ているような感じがしておもしろいんですがね)しかし特撮が本篇の単調さを補って余りある一大スペクタル作品としています。八岐大蛇シーンの大蛇の合成(登場から退治されるまでの大蛇の操作、合成がよくできており、とてもスサノウノミコトが退治できるとは思えない!)ヤマトタケルの東夷征伐で登場する富士山の多重合成。都へ帰路につくヤマトタケル一行の船旅シーンのミニチュアワーク

5 火野妖子

1．お好きな特撮作品は？

マタンゴ、大村文武さんの月光仮面、
怪傑ズバット、マグマ大使、ジャイアントロボ
仮面の忍者赤影、八十助さんの快傑黒頭巾。

2．それはなぜですか？　（特撮かどうか…）

だって、好きなんだもーん。

3．お好きな特撮キャラクターは？

恥ずかしいから、いいです。

と合成、そして火山が爆発し、熔岩が流れ、湖の水が表面張力のごとく盛り上がったかと思うと一気にあふれ、人々をのみこみ洗い流してしまうクライマックスは「白夫人」の時に見せた水を使った特撮にさらにみがきをかけた、円谷特撮屈指のできとなっていました。

●アダルトSF

このジャンルの作品は他のジャンルにくらべ、特撮のハデさはないものの、特撮がよりドラマと一体化して内容の濃いものとなっています。作品としては「電送人間」「美女と液体人間」「ガス人間オ一号」など人間ものがあげられるけども、特に「ガス人間」がアダルトSFの、いや東宝SF屈指の傑作とはっています。ガス人間が、人の姿からガス化するシーンの合成のうまさ、不気味さもさることながら、ガス人間と落ちぶれた日本舞踊の女家元との心理のあや、（これドラマなんですよ）クライマックスの女家元の踊りのシーンは特撮映画を超えて実に耽美的でした。

●科学SF

ここでは何と言っても「地球防衛軍」と「宇宙大戦争」が代表選手。

「地球防衛軍」での防衛軍と宇宙人ミステリアンとの二段・三段・四段構えの功防戦は、通常兵器対超兵器から超兵器対超兵器へとエスカレートして行き、後半の大攻防戦は超兵器がワイドスクリーンいっぱいに展開され、特撮のパワーが見ている我々を圧倒してしまった。

「地球…」の続篇的な「宇宙…」もクライマックスの宇宙戦闘シーンは「スターウォーズ」をしのいでいる。戦闘シーンの奥行感、そして飛びかう光線兵器、とても文字では言いつくせない。この二作品の他にも「海底軍艦」で円谷英二は特撮の魔術とも言えるシーン——地下ドックから発進した轟天号が湖の中から浮上したかと思うと一気に空中に浮かびより、ゆっくり移動していく——を見せてくれた。

円谷英二亡き現在の東宝特撮がふたたび黄金期をむかえることをのぞみます。

時代が生んだヒーロー ガメラ

怪獣映画がつくられなくなって何年もたつが、かつて劇場用怪獣映画が大量に生産された時代があった。それは昭和40年代に入り、怪獣映画が完全に子供を意識してつくられるようになってからであり、昭和39年の「三大怪獣地球最大の決戦」がそのはじまりだろう。

昭和40年、時代が生んだ新しいヒーローが誕生する。それがガメラである。「大群獣ネズラ」失敗の後、永田雅一社長が海に浮かぶ島を見て思いついたといわれるガメラ、カメをモデルにした怪獣としては、これ以上のものは不可能であろう、すばらしいデザインである。アオウミガメをモデルにしたということだが、甲ら以外は淡水産のカメの形をしており、それが成功している。しかし、それも当然、大映はこういったデザインには自信があったのだ。昭和31年、大映はすばらしいデザインの宇宙人を登場させていた。「宇宙人東京に現わる」がそれである。もちろんパイラ人のデザインは岡本太郎「宇宙人が星型だっていいじゃないか！」である。

「大怪獣ガメラ」は「文明社会に迷い込んだ大怪獣の大暴れ」という怪獣映画の本質を復活させた作品だが、一方でガメラは「子供の夢がたくされた怪獣」であったのだ。やはり時代は変っていた。怪獣が子供の味方だったのも成功だったが、ガメラを殺さなかったのがこの作品の成功だった。

翌41年、「ウルトラQ」放映により怪獣ブームは最高潮に達する。この年「大怪獣決闘ガメラ対バルゴン」が上映される。この作品こそガメラの出世作となった作品であり、今でこそ、チャチだ、お子様ランチだと言われるガメラだが、やはり当時の人気はものすごいものがあり、今でも一般の人々(?)にとって、バルゴンはバラゴンより有名だ。

この作品、内容的にはどろどろした人間のいがみあいなど、暗い、子供向けとはいえない作品だ。それがなぜ子供の人気を得る事ができたのであろうか。それは、子供達が怪獣しか見ていなかったからであろう。内容が暗かろうと、どんな美人のねーちゃんがでようと、リン・ミンメイが出ようと、子供

★コミケットin熊本・こみっくまあち'83は3/20、熊本県教育会館（熊本市京町1-12-2）にて開催。詳しくは、熊本市渡鹿2-11-31竹内隆（TEL 0963-72-0162）まで。★東京のコミケットは4/3、晴海・貿易センターC館。

◀緒方拳のご先祖さま?

タイツの前のふくらみがエグイ!!▲

◀宇宙人は爆発だ!

達にとってはどーでもいい事だったのである。

「冷凍対火炎」といった設定、ガメラ、バルゴンのかっこよさ、ドクドク血が流れるリアルな戦い、この作品からリアルになったガメラの魅力を代表する回転飛行、これが子供の心をつかんだのだ。

この映画の重要性は、併映があの名作「大魔神」であったことだ。演出、設定、特撮とともに大魔神の造形がすばらしく、その圧倒的な強さ、残酷シーンに、主にガメラ対バルゴンめあてでやってきた観客は目を見はった。悪家老が殺されるシーンでは、誰もが恐怖を感じたであろう。この恐怖感で大魔神は印象的であり、ファンになった人も多かったはずである。これこそ、怪獣映画というものではなかったか。

翌42年、「大怪獣空中戦ガメラ対ギャオス」上映。内容的には怪獣の出現シーン、格闘シーンが多くなり、ギャオスも圧倒的な武器を持って登場する。その超音波光線は出しおしみされず大サービスで何でも切り裂く。飛行機も車も新幹線電車もまっぷたつ。見てる方は快感さえ感じるほどの切れ味だ。おまけに音楽、音響ともすばらしく、子供を背にのせて親に届けるシーンでさえも緊張感を持たせることに成功している。この作品こそ、ガメラ映画の中で最も完成度の高い作品と言える。

この怪獣ブームは二つの異色怪獣映画を生み出した。松竹の「宇宙大怪獣ギララ」と日活の「大巨獣ガッパ」である。

一方のギララ、怪獣としてのデザインはぬいぐるみの出来とともにすばらしいが、動きや行動がやや単調なのが残念であった。だが音楽がユニーク（ユニークすぎる、まるでグループサウンズだこ）なのと、恐ろしい鳴き声とともに、人間にこびを売らない、当時としてはまことに立派な(?)怪獣であった。アストロボートというユニークな宇宙船も忘れられない。

またガッパは、どうも作品としてのオリジナリティがなく、話は単純で、ガッパが泣くシーンも単なる子供向けとしか評価できず、迫力に乏しい作品だった。

怪獣ではないが、大映はこの後、新しい〝妖怪〟ものをつくっている。一応簡単にふれておくと、第一作「妖怪百物語」では、できのいい妖怪達とシリアスな展開でかなりの人気を得る事ができ、次作で対決もの「妖怪大戦争」を発表、しかし三作目の「東海道お化け道中」では、初期の味は薄れてしまっていた。

もうひとつ、変った所で東映の「大忍術映画ワタリ」がある。合成に難はあったにしても、夢のある画面をつくる事に成功しており、アニメとの合成では、アニメをあの森康二さんが担当してたのです。（最後にやっとマンテらしい名前が出てきました。）

NHK『SF少年ドラマシリーズ』傑作児童文学選集というところか

貴方は考えたことがないですか?・自分の隣にいる人が本当に自分と同じ人間なのか?そして、我々の住んでいる世界の運命は大丈夫ですか?と。

NHKのSF少年ドラマシリーズには、こんな疑問を彷彿させる作品が多かった。そしてまた、「タイムトラベラー」の筒井康隆、「暁はただ銀色」の光瀬龍、「まぼろしのペンフレンド」の眉村卓、「赤外音楽」の佐野洋、「ぼくとマリの時間旅行」の小松左京と、SF少年ドラマシリーズは、原作者の面でも錚々たるメンバーが備っていた。

アニメや特撮の変身ヒーロー物などが出来のいい絵本だとしたら、少年ドラマシリーズは傑作児童文学全集というところだろう。

それは、他の大多数の変身ヒーロー物などの魅力が、大人達の演じるドラマの中におけるヒーロー、メカのかっこよさであるのに比べて、少年ドラマシリーズの魅力というのは、我々と年令層の等しい人間が主たる登場人物であり、舞台もまた学校や、我々の身近な場所が多かったという点にも一因があるのではないか。このことにより、視聴者である我々は、ドラマを見、聞き、悩み、考えることができたのである。そしてまた、特撮の面では、フィルム特撮が多くの場合、特撮を前面に押し出して造られるのに対して、SF少年ドラマシリーズに用いられた、コンピューターを用いた画像処理といったVTR特撮は、ドラマを完全に盛り上げていた。

NHK『人形劇』大人のブラックユーモアの世界

「ひょっこりひょうたん島」「空中都市008」「ネコジャラ市の11人」そして最近シリーズ「プリンプリン物語」これらの、SFというよりは、ファンタジックな人形劇の根底に流れているのは、その時代の我々や社会に対する痛烈な風刺であり、そのドラマの中における笑いというのは、子供の純粋な笑いではなく、大人のニヤリとするブラックユーモアが多かった。

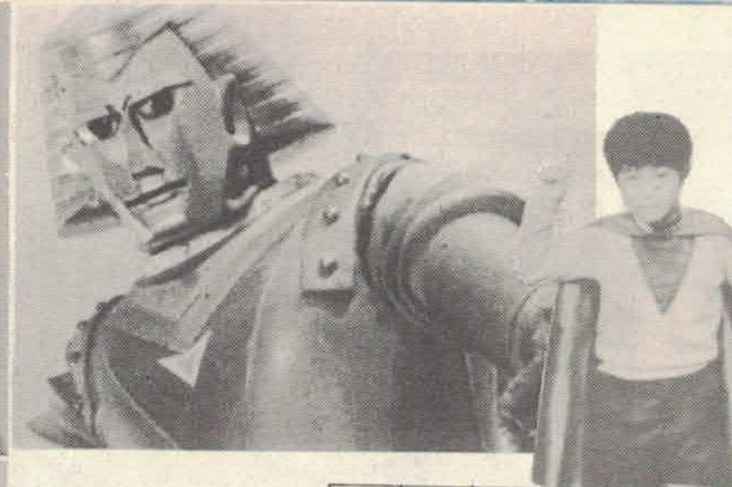
少年ドラマシリーズが、我々と同年代の人間が演じ、それを見、考えるといった点に重点が置かれていたのに比べると、はたして、この笑い小さな子供達が見ていて、この笑いの本当の意味が判るのだろうか、という疑問を感じることもある。

しかしながら、子供達はテレビの前に陣取って笑いながら見ているし、何よりも、僕自身、昔はそうしていたのであろうから、余計摩訶不思議なことである。

by・佐原健三

アンケートのお願い

今までの漫画の手帖を読んで、おもしろかった記事・特集・マンガは何ですか? やって欲しい企画、とりあげて欲しい作家など、その他ご意見、ご希望、又、漫画の手帖を何号から読みはじめたか、一番好きな号、をはがきに書いて6月30日までに、167東京都杉並区上荻二ー二七ー八 藤本方・漫画の手帖事務局あてお送り下さい。抽選で次の賞品が当ります。Ⓐ おたのしみビデオテープ（2時間以内、βかV銘記できるだけリクエストに答えます。例・パンコパ+ウルトラQ+やぶにらみの暴君）2名様 Ⓑ どうぶつ宝島劇場用プレスシート（カラー8P）1名様 Ⓒ 劇場用エースをねらえB4判スチール（8枚組）1名様 Ⓓ LaLa製カレンダー'78（萩尾）'79（竹宮）'80（大島）3名様

なつかし、うれし。

TV特撮アラカルト

アースが生んだ正義の味方！ ゴアはやっぱりロリコンの味方

by・久慈一行

最近、特撮ものが各誌で特集されることが多くなったが、本誌の読者の方々にはここでとりあげる「第一期怪獣ブーム」当時の特撮テレビ番組を見ていなかったお若い方々も多いに違いない。そこで、演出者がなんたら、特撮監督がかんたらといった細かい分析は他誌にまかせるとして、ここでは見た側の立場から当時をふり返ってみよう。

昭和41年といえば、もちろんマルサンのゴジラやガラモンのプラモを買うのに、ン万円出す必要はなかった時代である。(今でも必要ないが)その当時、ウルトラマンに対抗できた巨大ヒーローと言えば、七月より放映の「マグマ大使」である。放映がウルトラマンより少し早かったため、「日本で初の連続カラーテレビ映画」だったのだが、何しろ「ウチ〜のテレビにゃ色がない」時代だったので、それは全く印象にない。

内容としては、ウルトラマンにあったギャグ、明るさといったものがなく、怪獣との対決よりも、ゴアや人間モドキと村上家とのからみに多く時間がさかれ、(一話完結式ではないし)暗いイメージをもってしまった。

しかし、特にゴアの円盤のデザインはすばらしく、アニメ合成などの使用によって(なんとオープニングのアニメーションはあの政岡憲三なのですぞ！)動きも手塚治虫の原作のイメージに近く、とても良い出来となっていた。ゴアも原作にある様に今のロリコンの大先輩みたいな人で(何しろ宇宙一のコレクター?)ここでも手塚らしさが出ていたといえる。

漫画の方は、すさまじいブラック・ガロンとの戦いの後は、どーしょーもない終り方になってしまったが、テレビではゴアゴンゴンを倒してメデタシメデタシである。

蛇足ながら、ガムの懸賞で当ると怪獣とマグマが戦うオモチャがもらえたが、送ってくるのはCMよりはるかにやせた怪獣とマグマであった。

このころ放映されていた白黒作品としては「忍者ハットリくん」「怪獣ブースカ」「悪魔くん」等があるが、ハットリくんは藤子不二雄原作、「少年」に連載されていたもので、カタい性格の割にはどこかぬけていて、サンマが大好きといった藤子不二雄らしいキャラであったが、ハットリくんが身長、声とも大人であった点に異和感があった。特撮は主に忍術シーンで使用され、雑とも言えるが、面白くつくられていた。続編に「忍者ハットリくん＋忍者怪獣ジッポウ」があり、松坂慶子も出演していた。

ギャグの特撮ものとしては円谷プロの「怪獣ブースカ」がある。ラーメンを一度に30パイ食べ、カは百トンカ、アリと亀の子が嫌いという、まさにオバQの実写版といったキャラで、高橋和枝の声もブースカのかわいいデザインと性格にぴったり。最終回の回想シーンなどなかなか感動的であったし、今でも残っているこういった子供向番組の元祖的な存在でもある。

その逆に「悪魔くん」は、ペロリゴン、水妖怪、首人形などといったユニークで恐ろしい妖怪、怪物が登場し、その特撮、対するメフィストというキャラクターが人気を呼び、今でも忘れられない名作となっている。原作は水木しげるで、元祖「悪魔くん」とは異な

ゴアの円盤の中は女の子でいっぱい
◀ ルンルン気分なのだ！

夢野一子

1．お好きな特撮作品は？　ゴジラ、ウルトラQ。

2．それはなぜですか？

ともに名作である。何だかんだ言う余地は存在しない。涙しながら見た。
ちなみにゴジラは追体験で、今でも残念に思っています。
ウルトラQは、初放映から釘づけでした。

3．お好きな特撮キャラクターは？

ゴジラ。（当然才1作の）限りなく美しい。

4．もし、そのキャラクターになれたら？

●夢野一子公認FC・ゆめのめんばーずくらぶ会員募集中。60円切手同封で連絡下さいませ。
573枚方市香里ケ丘九－六－二
貝原真紀

★そーいえばアニドウさんでも夢野一子公認FCつくったそうでこちらも返信用封筒同封で、167杉並区荻窪四－三〇－九グリーンパーク201並木方・アニドウへ。

った絵[illegible]で、当時少年マガジンに連載されていた。

カラーではこの後、「仮面の忍者赤影」「光速エスパー」「ジャイアントロボ」が放映され、「赤影」は時代劇であるにもかかわらず、近代兵器は出るわ、怪獣は出るわで、SFの要素を持った内容になっており、徹底した娯楽性、気持ち悪いほどユニークな数多くの怪忍者たちと、今でも十分楽しめる内容で、これも名作のひとつである。「光速エスパー」は、はやりのアニメ「宇宙少年もの」を実写にしたような感じの作品だが、チカもよく見るようなキャラだし、特撮ももうひとつで、むしろ松本版の少年ブックのエスパーに魅力があった。（今でも東芝の電気屋のシャッターには、あさのりじか松本版エスパーの絵がある。）「ジャイアントロボ」は「元祖巨大ロボット特撮もの」であり、それまで見る事のできなかった巨大ロボット同士の戦いなど、重量感あふれる画面に見どころが多いが、あの草間大作少年のセリフだけはちょっとカンベン、という感じだった。

その他、ここで書けなかったものとして、変ったところで「怪獣王子」、アニメとの合成が楽しい「コメットさん」暗〜い「河童の三平妖怪大作戦」名作「マイティジャック」等がありますが、ファンの皆様ごめんなさい。当時見れなかった坊っちゃん嬢ちゃんごめんなさい。でも、当時のテレビ特撮番組は、主題歌、BGM等にすぐれたものが多いので、どーしてもビデオ等手に入らなかったら、レコード音楽だけでも聞いてみてはいかがでしょう。特に富田勲のものはすばらしいですよ。（といってMJ買いに行くと絶版だったりして）

細野不二彦⇨

吾妻ひでお⇨

⇦ふくやまけいこ

TOKUSATU IN WONDERLAND

高橋葉介⇨

魔夜峰央⇩

同人誌界は相変らずアニパロの全盛期。なぜなら、作り手、読み手共に、10代の人が中心なんですよね。つまり彼らは、TVアニメが隆盛期をむかえ、逆に特撮ものはどんどんチャチになっていった時代に育ったから、題材がアニメに傾斜してしまうのも当然という訳なのでしょう。

一方、「怪獣ブーム」と呼ばれた特撮もの全盛の中で育った20代の人達にとって、当時は「東映まんが祭り」より「東宝チャンピオン祭り」であり、TVはなんといってもウルトラシリーズだったんですよね。

それだから、今20代のマンガ家の作品には、特撮(特にウルトラシリーズ)のパロディが非常に多くなっています。

まず一番若い、ふくやまけいこさん。ジックヴックなんかでアニメの印象が強いけど、実はJUNEに「ウルトラマンガ」を連載してるほどの特撮ファン。特に傑作なのが「未来中年レプカ」の一シーンで、こ・これはウルトラセブンの最終回じゃあないですかあ!

高橋留美子さんも、よく作品にウルトラシリーズを出すけど、例えばデビュー作の宇宙人はX星人だし、この人くらいからが本格的なウルトラ=チャンピオン祭り世代とわかります。

20代後半になると、まずは高橋葉介さん。もちろん特撮ファンなんだけど、あまり作品の中には出てこない。まあ葉介さんの場合オリジナルのもっとすごい怪物が出てくるから、既成のものを出す必要もないのかも?

そして、いよいよ江口寿史さん。知識、量共に他の人を圧倒し、見て下さいこのカットの山! そして特筆すべきは、なんと大映や日活の怪獣を出したり、「少年忍者部隊月光」など、マイナーものをとりあげるんですね。

山岸涼子⇦

江口寿史⇧

鳥山　明⇩

高橋留美子⇦

ウルトラシリーズの怪獣も、ペガッサ星人、ピラ星人、ジラースなんて出すのを見ると、これはかなりのマニア。

同じくジャンプの鳥山明さんは、ペンギン村の住人として怪獣を準レギュラー扱いしていて、この人も相当好きみたい。

そして、も少し年上の魔夜峰央さん。パタリロが突然ナゾーになって「ロンブローゾ」と叫ぶのは最高でした(しかし花とゆめの読者でわかる人いるのかなあ)先日の、マンテの上映会でも、ウルトラQの「あけてくれ」を見て、思わず手をたたいておられたほどの特撮ファンです。

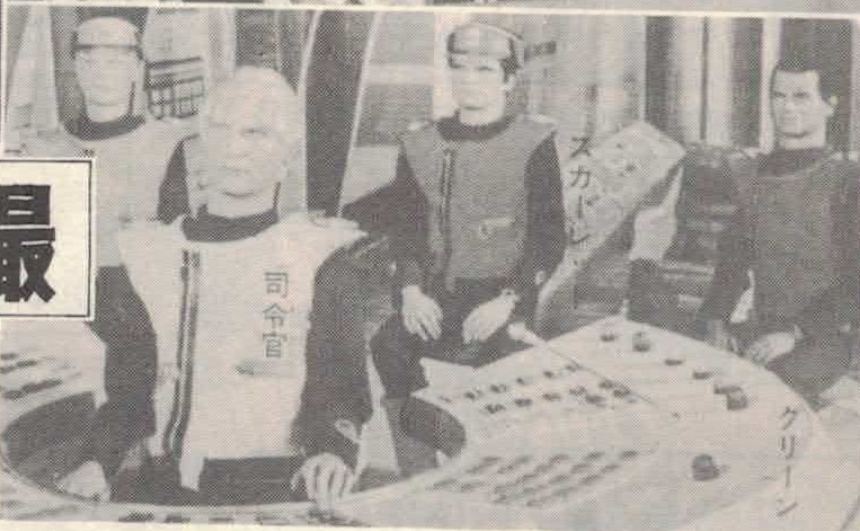
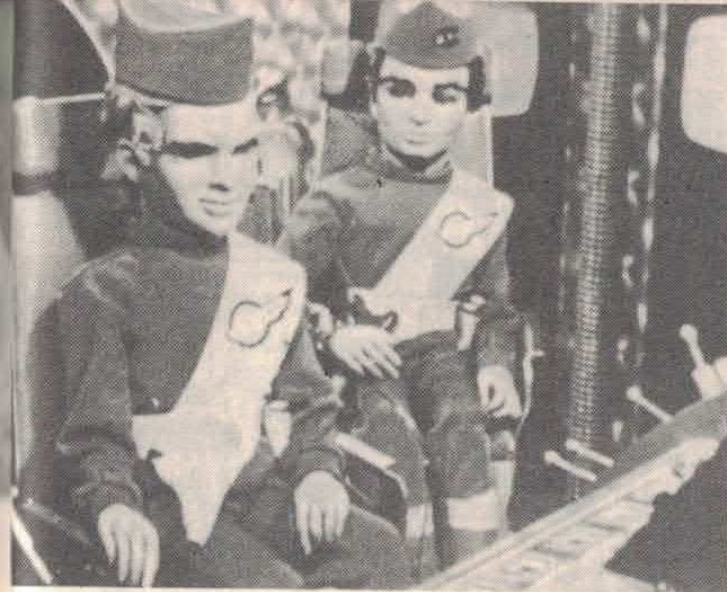
この年代くらいが「怪獣ブーム」のピーク時にちょうど子供だった事から、一番思い入れが深いのではないでしょうか。

そして、30代。ゴジラ第一作を、当時劇場で見てきた年代になり、東宝怪獣映画への比重が急に増します。この頃の東宝作品は、必ずしも子供向けに作ってはいなかったため、迫力に満ちていて、子供心に恐怖感をうえつけるほどのインパクトがあったんですね。

それを端的に示したのが山岸涼子さんの、「あらら内輪話」でしょう。

そして、吾妻ひでおさん。この人は年令はど関係なくて、あらゆる時代の作品をどんどん消化吸収してしまいます。古くは「宇宙人東京に現わる」のパイラ星人(このエグイデザイン!さすが岡本太郎大先生)からギャバンまで、どこで何が出てくるかまったくわからず、またそれをさがすのが吾妻ファンの楽しみでもあるわけです。

まあ当り前の事なんだけど、パロディも描き手の年令によってその対象はかわってきます。読んでみればある程度、マンガ家の年がわかるかも?

by・くにひこ

イギリスのTV特撮

『秘密基地』という言葉に心ときめいて….。

荒木一之

イギリスSFTVは、主にイギリスの民営TV・ITVに集中しており、ゲーリーアンダーソン率いるAPFプロ（後の21世紀プロ）のスーパーマリオネーションものと、より高い年令層を狙ったプリズナー、アドベンジャーなどがある。21世紀プロでは、最初はスーパーカー、次に宇宙船XL-5、海底大戦争（スティングレイ）と、短い子供向シリーズを作ったのだが、その最高峰にサンダーバードがある。

この自衛隊の災害救助隊みたいな組織、サンダーバードというのは、まったく彼等家族だけの力で動いているというのがスゴイ！

そしてこの作品は、子供にうける多くの要素を持っていた。例えば緻密で精巧なメカ群、特にその発進過程には、バリーグレーの音楽と共に心が躍るものがあり、それをマネした日本のアニメーションの数多いことを考えてもその影響力の大きいことがわかる。

次は、キャプテンスカーレット。対象をより高年令層に置いたので、より高密度な内容を盛り込もうとしたのだが、スカーレットが不死身の理由が明確でないなど、また死を怖れないため、逆に緊迫感を欠くものとなってしまっている。

しかしその場面転換の弾けるようなリズム、人形全体のより高い完成度、エンゼル機や空中巡遊基地のメカは素晴しかった。またサンダーバードにはない点で、パイロットが女性という面に、非常に見るべきものがあった。

女性に重要な役割を与えるというのは後の作品、謎の円盤UFOのムーンベース内の管制官がすべて女性、という形で再見できる。

この作品は21世紀プロ初の、人間を使ったSFドラマなのだが、例によってたくさんのSF小道具、インターセプター、スカイダイバー、シャドーモービルなどが、人間により実際に動かされることにより、我々により深い存在感を与えてくれた。

シャドー基地は映画撮影所にあるというアイディアが泣かせるし、「秘密基地」という言葉は子供心にときめくものがあった。それと共に月基地の魅力的な女性達、彼女らはセクシーなスーツを着て、全員紫のカツラをかぶり男性パイロットを自在に操るスーパーウーマン達であった。

この後21世紀プロでは、ロバートボーン主演の「プロテクター電光石火」を経て「スペース1999」へ続くが、このスペース1999はUFOから5年も経っており、この間、21世紀プロ自身アメリカ映画を数多く手がけたこともあって、かなりアメリカのTV視聴者を意識して作ったものであった。

そのため以前ほど、アクの強さがなくなり、アメリカTV的なハッピーエンド、男女関係を中心とした甘い雰囲気を持つ作品となった。宇宙人マヤと地球人との恋愛、コーニック指揮官とヘレナとの関係。（この二人は実生活でもおしどり夫婦で有名である）

また、この時期に21世紀プロで特撮監督をやっていたデレク・メンディスは「007ムーンレイカー」「スーパーマン」等も手がけ、門下生には「2001年」「スターウォーズ」「エイリアン」のブライアン・ジョンソンがいる。

イギリスSFTVには、21世紀プロの特撮を主としたもの以外に、SFファンには絶対忘れられないものが二つある。そのひとつは、「プリズナーNo.6」で、最初NHKで放映された当時、それを知る人は少なく、SFファンの間の口こみで、すごいSFシリーズがあると伝えられていた。

スパイである主人公は何かの理由で、組織に辞表を提出するが、ガスで眠らされて、ある『村』へ連れていかれる。そこでは、隠しカメラが備えてあり、逃げようとすると白い風船の怪物が襲ってくる。この作品では、敵も味方もなく主人公個人が描かれており、国

★あのナベプロの作ったレコード会社、SMSレーベルより、なんとパイ時代のキンクスの全アルバムが再発されます。キンクスきかなきゃロックファンじゃない!!もんね、山田ミネコさん♫(S)

家閥の争いに押しつぶされる人間の『自由』『権力との闘い』をテーマにしているのである。というと、堅いスパイ物だと思われがちなのだが、この作品のスゴイところは『村』という存在の中で番号で呼ばれる人々、脱出しようとすると襲ってくる白い球などが、不思議な存在感があり、独自の異世界的な雰囲気、不条理な空間を作り出している点だ。見た人は、たいてい訳が判らないけどスゴイという短評を残す傑作?である。

それともうひとつは「アドベンジャー」邦題「おしゃれ㊙探偵」というシリーズで、「プリズナー」がシリアスな不条理ものだとすると、こちらはイギリス風のユーモアと知的センスによって作られた犯罪ゲームストーリーである。

例えば、何度殺しても死なない不死身人間の話。また職業に合わせた殺人、数学者には数学ゲームを時間内に解かないと下がってくる吊り天井、軍人には戦争ゲーム、最後には主人公の探偵がスパイゲームと称する難関を次々と突破して、砂時計の中に入れられて刻々と埋まっていくアシスタントを救い出す！まさに犯罪をゲーム感覚で楽しむというイギリス特有の粋とユーモアに支えられてたいへん楽しい。SFファン、推理ファンも楽しく見られる作品なのではなかろうか。現在でもイギリスでは製作され続けている人気シリーズで、日本での公開が待たれる。

7 三鷹公一

1．お好きな特撮作品は？

謎の円盤UFO、スタートレック（TV、映画共）、ウルトラQ、ウルトラマン、大鉄人17、アクマイザー3、そして、レイダース！！

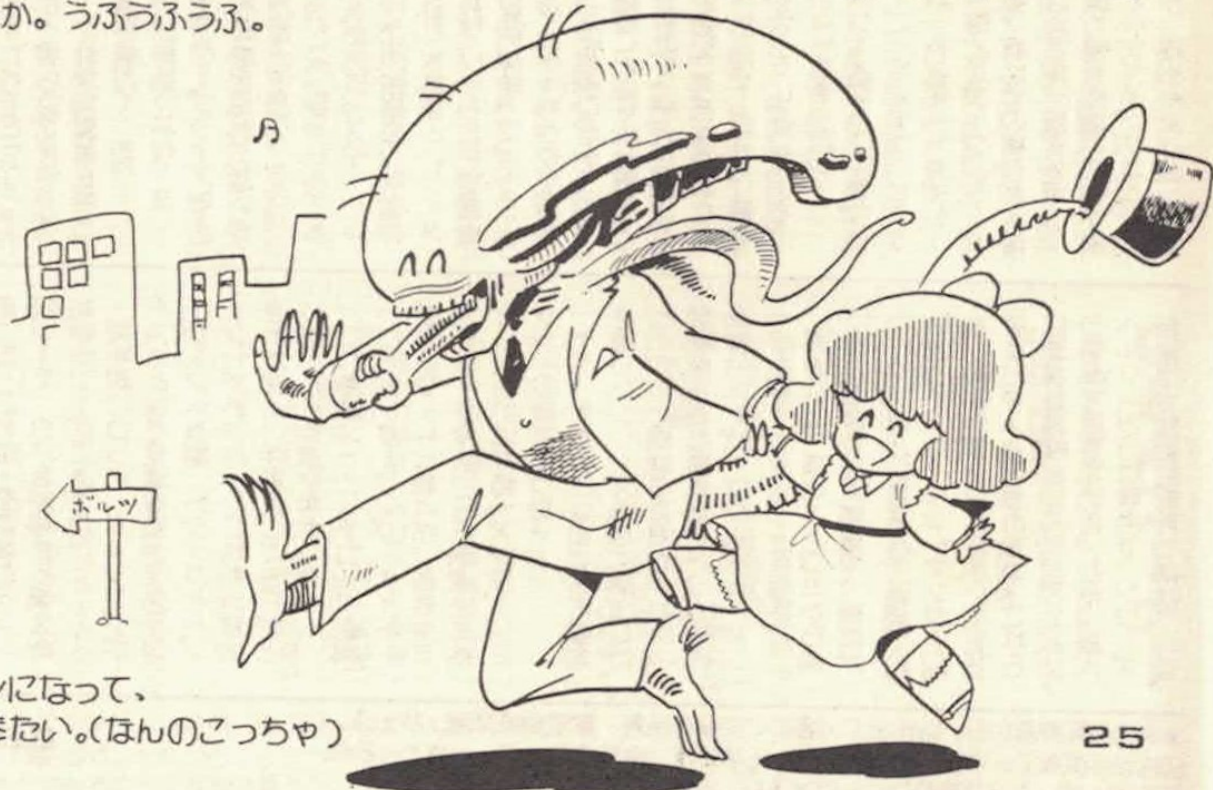
2．それはなぜですか？

リアリティが無さすぎる作品は、あまり好みではないので。
（それならアニメでやれば同じ事。まあ、それをわざわざやるのも面白いかな‥‥）
UFOはメカ等、とても好みです。う・うれしい。
レイダースは最高！　スターウォーズ以上に面白い。あーゆーのを是非描いてみたい。

3．お好きな特撮キャラクターは？

エリス中尉、メカ＝コング、悪役顔してた頃のゴジラ、
桃園ミキちゃん（ゴーグルピンク）、エイリアーン！！（幼虫、成虫とも）

4．もし、そのキャラクターになれたら？

エリス中尉にはなりたくない。むしろ、あのタイツになるのがよいのではないでしょうか。うふうふうふ。

やはりエーリアンになって、
女の子と街を歩きたい。（なんのこっちゃ）

アメリカのTV特撮

なんと言っても世界に冠たるSF大国なのだ

by・荒木一之

アメリカほど過去現代を通じて質、量共に安定してTVSF作品を送り出してきた国はない。

それはアメリカ人の根っからのSF好き、映画好きに依り、フィクションがうける土壌みたいなものが代々つちかわれてきたからではなかろうか。彼らはセンス・オブ・ワンダーに非常な愛着を持ち、常にそれを追い続けている。

彼らがアポロ計画、スペース・シャトル（エンタープライズ号！）と常に宇宙への夢を忘れてないのと無関係ではないだろう。

さて、スペース・シャトルに名を残す程人気のある「スタートレック」だが、この作品は、宇宙の大海原を行く大航海というイメージで作られ、しかもSF的設定小道具の効果的使用、スポックというユニークなキャラクター等を得て、ドラマに拡がりがあった。が、残念なことにそれは第1・2シリーズのみで、それ以降はカーク船長とあちこちの惑星の女性との恋愛ストーリーとなり、最初の方向性を失ってしまっている。

「スタ・トレ」を作ったジーン・ロッデンベリーとならぶ大物プロデューサーに「宇宙家族ロビンソン」「タイム・トンネル」「原潜シービュー号」などのアーウィン・アレンがいる。彼はその舞台が大掛りであればある程力量を発揮し、その方法論の最も成功した例が映画「タワーリングインフェルノ」である。が、彼の作品は概して大味であり緻密さに欠ける。SFの設定と可能性をシリーズ化の手段としたTVドラマという感じだ。

「スタ・トレ」と同じ本格SF物としては、以前に「アウターリミッツ」（邦題・ウルトラゾーン）があった。これは一話完結のアンソロジーで、SFを映像から捕えた初のシリーズであった。

同時期にロッド・サーリングがホストとして登場する「ミステリーゾーン」（原題・トワイライトゾーン）があったが、これも幻想的色彩が強く、手段としてSFがとりあげられる事が多かった。

この路線は「ヒッチコック劇場」「ロッド・サーリング・ナイト・ギャラリー」と続くが、怪奇やミステリーが多く、SF映像を主体としたものは結局「アウターリミッツ」のみであった。

一方、それらとは別にSF設定を借りたシリーズも多く誕生した。ヒーローと明確に白黒わかれた人間関係を好む陽気なアメリカ的作品群「スーパーマン」「バットマン」「ワンダーウーマン」……etc。

主人公は一様にアメコミからぬけ出したような人間達で、特にバットマンなど効果音まで画面に飛び出していた。バットマンカー（何と、原子力車）が火をふいて走る所などアメコミそのもの。これらは虚構を虚構として形造ったという意味で重要である。ただ「超人ハルク」だけは異色で、シリーズを通じて悲劇性を持ち続けている。

★あの虎馬書房から、なんと「川猫めぐみ没作品集・星野原紙芝居」が出る。60円切手同封で、中野区弥生町4-2-16高垣方・虎馬書房まで。川猫めぐみ読まなきゃロリコンは語れないんだぞ！ね、きみたち。（F）

8 術田久美

1．お好きな特撮作品は？

円谷御三家(?)の他は「スターウルフ」「ポセイドン」洋ものでは「600万ドルの男」とか「ハルク」は大好きです。NHKで年末年始によくやる「クエスター」とかモゲラではないBBCのジャリ向けドラマ「地球防衛軍」(スーパーティーンズ)など、TV中心。もちろんSWとかCE3Kも好きだけど「宇宙からのメッセージ」なんてのもいじらしくて好きです。理由はまちまちですが。

3．お好きな特撮キャラクターは？

カイコのアラタ体とハラ奴を5令幼虫に移植するとさなぎにならず6令になる。それつづけっとモスラはきっとできると思うから、モスラが好きです。あとは、ウルトラセブンの「マヤ」とか、話もよかったし。

4．もし、そのキャラクターになれたら？

上にはありませんが、ケムールんになって夜の遊園地を走りたいと思うことがあります。

例外的なこの暗さは、その誕生＝設定によるものである。

デビッド・バナーは妻を救えなかった自己への怒りから変身するのだが、変身した自分が何をやるか全く判らない為、人殺しの汚名を着た怪物として逃亡の旅を続けざるを得ない。ヒーローとしてもてはやされる事もなく、その意識すらない。作品総指揮(シリーズ)のケネス・ジョンソンは「600万ドルの男・ジェミー誕生篇」の脚本で注目され「バイオニック・ジェミー」のプロデューサーを経て「ハルク」を生み出した。又「ハルク誕生」「愛の鎮魂歌」では自ら脚本・監督を兼ねている。

最近またまたアメリカならではのSFTVシリーズが始まった。その名も「アメリカンヒーロー」これはもう80年代の開きはおりヒーローで、宇宙人からスーパースーツをもらったラルフとビル(EB－)パム(弁護士)のズッコケトリオのコメディSFなのだが、スーパーマンのパロディという形をとりつつ、アメリカ人自身のヒーロー像を見つめ直しているような気がする。わざと不似合なスーパースーツを着せて、よろめき飛行と称してフラフラと飛ばし、スーパーヒーローといえども完全ではないただの人だと主張している。エピソードのひとつに、あのローン・レンジャーが今でも子供達を相手に遊園地で仕事をしているのを見て「以前、私はあなたの大ファンだったのです。これからもがんばって下さい」と、ラルフが握手をもとめるくだりなどでは、製作者が過去のヒーローというものをフィクションとして肯定しつつ、その上で現代のヒーロー像を築こうとしている。

70年代後半から80年代にかけ、この「アメリカンヒーロー」や、「ハルク」などの他に、スターウォーズの影響をうけた宇宙活劇ものというべき「バックロジャーズ」「宇宙空母ギャラクティカ」などがある。特に後者では、2001年などの特撮を手がけたジョン・ダイクストラ(彼は、ダイクストラフレックスという特殊撮影の方法を開発した)によって、TV特撮は映画のレベルまで引き上げられた。このようにアメリカは現在もその力を維持しつづけており、過去、現代を問わず、小説、映画TVのどの部門をとっても世界に冠たるSF大国なのである。

Q&Aコーナー

●ふくやまけいこさんの、作品掲載誌を知りたいのですが。（東京都・粟田豊）

マンガ

56年
ふくやまジックヴック（アニドウ）
地下鉄のフォール（F.P.10月号）

57年
ある夜のできごと（漫画の手帖・7）
大きな星空・小さな部屋（リュウ3月号）
女の友情（アップルパイ）
プラネタリウム（マンガ奇想天外10）
ファンテール（ジ・アニメ6月号～）
ゼリービーンズ（リュウ7月号）
何がジョーンに起ったか（月刊ペティ）
ふたりの日曜日（リュウ11月号）

58年
夕暮れの時計（リュウ1月号）
月夜の話（DUO1月号）
雪　影（ザ・モーションコミック）
新しい友だち（リュウ3月号）

カット・イラスト・その他

54年
未来少年コナンすごろく（アニドウ）

56年
別冊アニコム・少女愛好家のために（早大アニ同）
JUNE・復刊号より～

57年
エリスの日課表（リュウ9月号）
漫画の手帖・8～
ジ・アニメ・5月号
スターログ11月号（インタビュー）
月刊ペティ予約者プレゼント　ポスター

★他にフィルム1/24 52年16・17合併号より各号、1/18 20号、リュウ、COMIC BOX、ジ・アニメにはよくカットが載ります。それからジックヴックは1～3版と4版以降では3ページ分さしかえがあるので必ず両方買うこと！

星にネガイを。

地味井頁

——ウルトラの星は
絶滅の危機に
瀕していた

花子オ!!
キサマあ
俺を裏切った
なあ!!

えっ!?
花子?

顔のパターが
数種類しかない
ウルトラ族は

キミ道子さん
じゃないの?

ナニ言ってるの
あたしは
良子じゃない

良子と
言えば……!

この様な過ちを
繰り返し続けた

三郎!!
お前の妹
だろーが!!

ええっ!
あなた
雄二さんじゃ
なかったの?

近親相姦の結果は
深刻な人種問題を生み

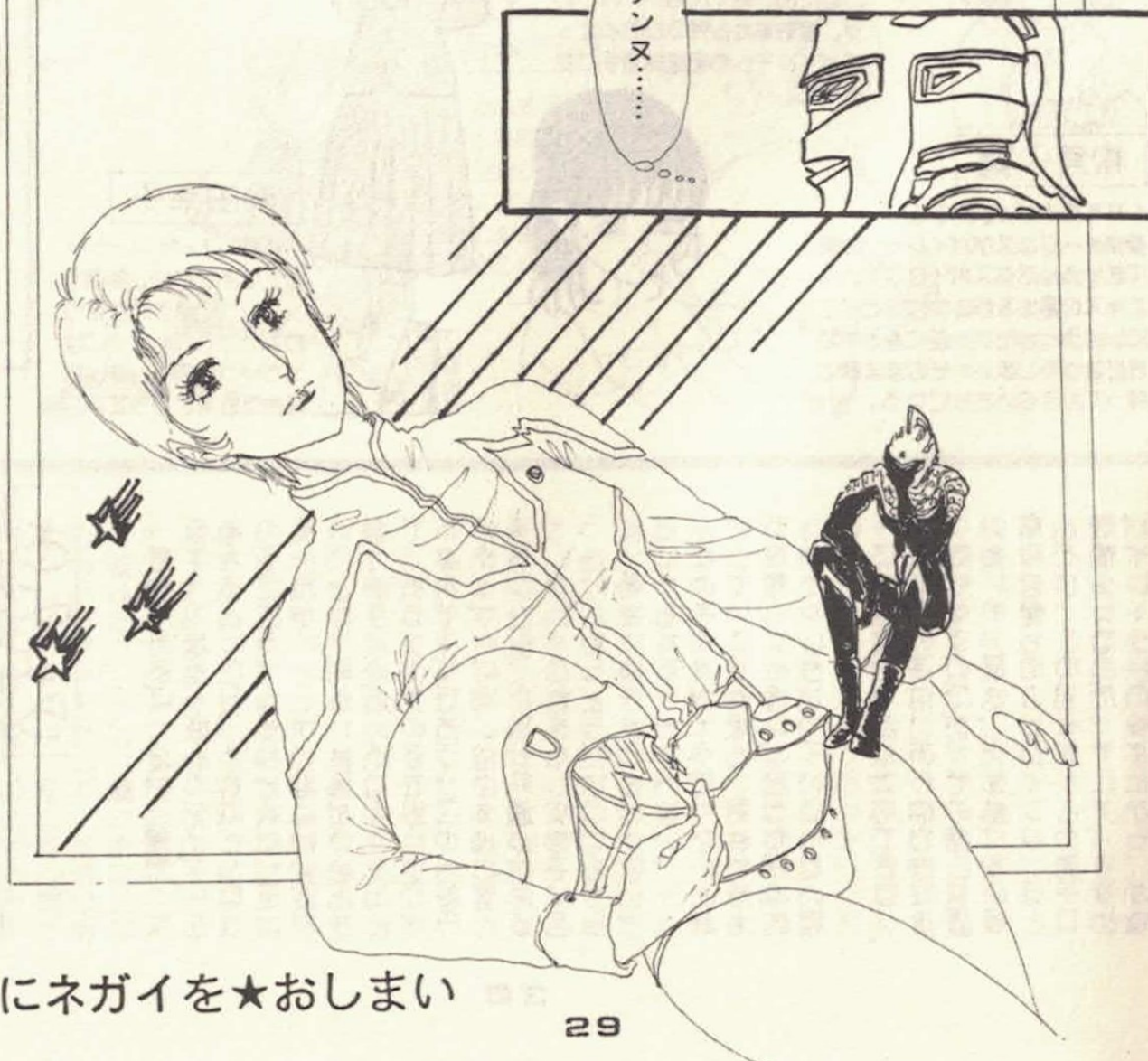
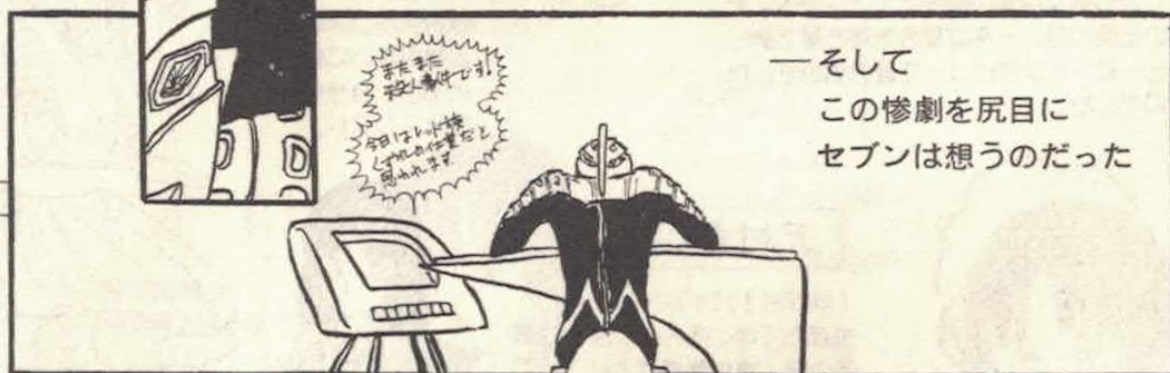
漫画の手帖の入手方法は

3回分の購読料五〇〇円を事務局あてに、次の方法でご送金ください。①郵便局で五〇〇円の小為替(こがわせ)を買って郵送する。②郵便局で振替用紙をもらって〈東京7-69509・漫画の手帖事務局〉と記入して窓口に五〇〇円はらいこむ。③現金で五〇〇円送る。(五〇〇円札を普通の封筒に入れて送る時は郵便屋さんにばれないよーにしてね)何号から欲しいのか必ず書いて、167東京都杉並区上荻二−三七−六 藤本方漫画の手帖事務局へ。

星にネガイを★おしまい

ぼく達は、こんな少女を待っていた★江口寿史小特集

江口寿史美少女セレクト

富士可奈江

（すすめ！パイレーツ）
富士一平の妹。
登場する度、別人のようになるが、とてもかわいい。

馬留丹奈々

（すすめ！パイレーツ）
馬留丹皇児の妹。こともあろうに宿命のライバル棟黄潘太郎を好きになり、兄の強硬な反対を受ける。結局二人は結婚し、彼女は棟黄奈々になったのです。

松本菜津子

（すすめ！パイレーツ）富士一平の高校時代のクラスメートで2人は相思相愛。しかし彼女は家の都合でアメリカへ。その出発の日、一平は試合を勝ち星で飾り、ヒーローインタビューで愛の告白をしたのでした。

裕美子

（すすめ！パイレーツ）
稲刈の入院している病院の看護婦さん。彼のナルシス的な沖田総司狂いに悩まされるが、自分も相当なナルシスト。

沢村真（子）

（すすめ！パイレーツ）
生まれてすぐ死んでしまった双子の兄、真の意識が入りこんでいるため、時々人格が入れかわり、運動能力も男のものとなってパイレーツの豪速球投手に変貌する。

松原　泉

（すすめ！パイレーツ）
東海イーグルスがパイレーツの寮に送り込んだ女スパイ001。エースの富士を色じかけでとりこにしようとしたが、逆に自分が好きになってしまい、そのまま寮に残ってお手伝いさんになる。

浜田幸子

（すすめ！パイレーツ）
富士にあこがれ、毎朝ランニングで通るのを見つめるだけでハッピーになっちゃう女の子。少し短絡的な思考の持ち主。

陳腐なヒロインにさよなら

佐々良平

男性であるぼく達が、理想の女の子、つまり「好みのタイプ」を考えるとしたら、それはどんな女の子だろう。人それぞれに、足は長い方がいいとか、髪は短い方がいいとか、明るい性格がいいとか、自分勝手にいろいろな条件を出して、ある女の子の姿を思いうかべる事ができるだろう。この「好みのタイプ」は同じ位の年頃の男の子だったら、かなり共通点がある。

しかし、これをもし女の子に言ったりしたらどうだろう。おそらく、勝手な事を言うんじゃない、としかられるにちがいない。

女の子自身がそうなりたいと目ざしている女性像と、男性が考える理想の女性像は、どうも根本的な所で少しちがっているみたいなのだ。

この現実にうまく対応できない内気な男の子は、あらぬ方向に走ったりするのだが、その話しは置いといて、最近、少年誌に多い陳腐な恋愛もののヒロインは、ほとんどが、この男性側からの勝手な理想少女なのだ。そして、「すすめパイレーツ」の後半位から、かな

鈴木　都

（ひのまる劇場）
自分の家の喫茶店でウェイトレスをやっている。極道の父に、頭のネジが少しゆるんだ母。おまけに刑務所帰りの異常な弟すし丸をかかえて孤軍奮闘してます。

魔　女

（すすめ！パイレーツ）
バレンタインデーに猿山に届いたたったひとつのチョコレート。差出人はこの魔女で、子孫をつくるために彼を選んだのでした。

梶野望都

（すすめ！パイレーツ）
梶野財閥の一人娘で眉目秀麗、学業優秀、スポーツ万能、高校女子テニス界の女王とまでよばれた彼女が、なぜか犬井を尊敬し、パイレーツに入団する。ライアン以上の豪速球投手!!

長島美奈

（すすめ！パイレーツ）
あの長島さんの娘さん。これまたかわいい。

千葉久美子

（すすめ！パイレーツ）
パイレーツの四番打者千葉の若き人妻。異常なまでのおしどり夫婦で、試合中でもイチャツクのでみんなメーワクしている。もと美少女。

月　子

（ひのまる劇場）
白智探偵事務所のお手伝いのコ。ひばりくんそっくり！

吉永さゆり

（ひのまる劇場）
すし丸のかよう小学校のクラスメイト。どーいう訳かすし丸のことが好きらしい。

名前なし

（ひのまる劇場）
じゃんけん強盗に襲われた女の子。デ・ディズニーだ！「不思議の国のアリス」だ！！

謎の少女

（すすめ！パイレーツ）
バックネット裏から犬井を一心に見つめ涙する彼女……実は死んだ飼い犬に犬井が似ていたからなのでした。

ただの少女

リマブィと話題になった江口寿史の描く少女キャラクターも、完全にこのタイプだった。

一昔前と少しも変っていない、純情、内気、まじめなこの手のキャラクターは、自分から動きまわる事はほとんどなく、もしも恋愛もののヒロインにしてしまったら、男がよほど悪いやつだったり、どちらかが死にかかったりしない限り、ストーリーの展開は望めない。

だからこれまでの江口寿史の作品の中で、少女キャラクターの存在は、重要だったけれども、それほど前面に出てはいなかったのだ。

ところが、「ストップひばりくん」で、江口寿史は、この理想少女の発展型と言えそうな、新しいタイプのキャラクターを生み出した。

それが大空ひばりくんである。

ひばりくんは、ヤクザの家の長男で三人の姉妹にかこまれているという設定だが、複雑な家庭のせいなのか、生まれながらの性格か、女装していて家の者以外は彼が男性であることを知らない。しかも、通っている高校では、女の子として人気ナンバーワンなのだ。

彼以外にもかなり魅力的な少女の多い中で、どうして、本当は男性のひばりくんが、男の子の間で圧倒的な人気を保てるのだろうか。

それは、彼が男性である事に理由があるのだ。ひばりくん自身が、本当は男の子だからこそ、他の男の子がひそかに持っている理想の

山口小梅

(GO AHEAD)
高梨幸広のピーチボーイズのライバルバンド、プラムズでリードギターを担当する彼女、コンテストの直前のもめ事で2人は片腕を骨折してしまう。そして当日、2人は右手と左手ずつで一本のギターを弾き喝采をあびた。

可愛理絵

(ストップ!!ひばりくん!)
耕作➜理絵ちゃん➜椎名➜ひばりくん➜耕作の四角関係にある。みんなボクシング部。

大空つぐみ

(ストップ!!ひばりくん)
大空家の長女。あまり出番がない。

大空ひばり

(ストップ!!ひばりくん!)
心身ともに女の子になりきって・・・・でもやっぱり体だけは男の子なんだなあ。学校一の美少女として人気抜群、成績も一番、スポーツ万能のひばりくん、どうやら耕作の事が好きみたい!?

不治の病の少女

女子高校生

女子中学生

アリサ

大空つばめ

(ストップ!!ひばりくん!)大空家の次女。ひばりくん、耕作と同じ高校にかよっていて、ひばりくんが男とばれない様にいつも気を使っている。下着を無断で着用されるのが悩みのタネ。

大空すずめ

(ストップ!!ひばりくん!)
大空家の末っ娘。ただただかわいいのです。

SELECT・by・佐野邦彦

少女像が手にとる様によくわかり、それを演ずる事によって、他の本物の女の子と比較にならない程の魅力で、男の子達をまいらせることができるのだろう。

ひばりくんが男の子である事を知らない男の子だったら、この様な彼を見て、自分の理想にかなり近い少女が、現実に存在すると思うにちがいない。

「ストップひばりくん」には、さらにもう一人重要なキャラクターが登場する。板本耕作くんだ。

大空家の居候で、ひばりくんの同級生でもある彼の立場は、かなり困難だ。彼はひばりくんが男性である事を知っているが、それを他人に言う訳にはいかない。その上、いけないとは思いながらもひばりくんを好きになりつつあり、ひどく悩んでいる。ひばりくんは、そんな彼を面白がって誘惑しようとしている。耕作は、ぼく達読者が実に感情移入しやすいキャラクターだ。ぼく達は耕作を通じて、この様なスリリングなストーリーの中へ入って行く事ができる。

いたずらっぽい男の子、ひばりくんが、男の子が自分勝手に心の中に描いている理想の少女を演じる事によって、まともな男の子共を翻弄し、騙し、笑いとばす。陳腐な恋愛ものを、えげつないギャグに変えてしまう。ここに、江口寿史独特な、毒気が感じられるのである。

「ひばりくん、ノンストップ!!」

江口寿史が私達の目の前に姿を現わしたのは「すすめ!!パイレーツ」からだった。水島新二調のリアリズム野球マンガがまだ華やかな頃、このパイレーツのハチャメチャぶりは、ひたすら新鮮でおもしろく、あっという間にジャンプの看板になってしまう。

、変幻自在のギャグメーカー、犬井を中心とするパイレーツの面々のくりひろげるギャグは破壊的エネルギーを持ち、パイレーツ読みたさだけでジャンプを買っていた人も多いと思う。

連載が進むにつれて、そのボルテージはますますエスカレート、パロディーの対称はマンガ、アニメ、特撮、ロック、CMから果てはジャンプの編集部まで、新旧とりまぜとめどなく広がっていく。

これをさがし出し「こいつは俺にしかわからんだろう」と、一人にやつくのは江口ファンの楽しみとなった。この感覚、これはマニアをつくり出す。

そして江口のもうひとつの魅力は、彼の描くとびきりかわいい女の子達だった。特に表紙用の線密に描かれた美少女達は「江口表紙コレクター」すらうみ出した。

しかし、パイレーツも連載開始から三年もたつと、キャラクターの動きが私達にもよめるようになってしまい、そのハチャメチャぶりも切れ味がにぶってきた。そこで江口は次の「ひのまる劇場」の連載を開始する。

当初は探偵事務所を舞台にしたこのマンガも、ほどなく、すし丸があらわれ、もとのハチャメチャ路線へと戻ってしまう。この路線に壁を感じたのか、江口は早々に連載を打ち切ってしまった。

ハチャメチャギグ路線は、山上たつひこ、鴨川つばめといったスターを生み出したが、読者のあきるのも早く、その末路はみなさんもご存知のとおりで、江口はそのへんをいち早く感じとっていたのではないか。

デビュー作や、パイレーツ当時の愛読者賞作品を見ればわかるが、もともと江口はストーリーものも充分描ける作家なのだ。そして、いよいよ大きな転身となる「ストップ!!ひばりくん!」の連載を始めることになる。

それ以前の連載ものとは異なり、「ひばりくん」はストーリー性を前面に打ち出してきた。そうなると、登場するキャラクターが固定化されるため、各々のキャラクターの魅力が最大のポイントになる。

この点、男であるが、他の女の子の誰よりもかわいいひばりくんの

マンガのパロディー

ロック

★ぼくもビーチボーイズは大好きです!S.

犬井さん百変化

存在は、あやしいまでに私達をひきつけ、最高のヒット作となった。
男ということを知りながらとりこになってしまいそうな耕作は、実は私達自身であり、二人をめぐって次々にうまれる三角関係はスリリングこの上ないのだ。
「ひばりくん」をめぐる三角関係は話の中だけでなく、アニメ化をめぐってTV局が争奪戦をくりひろげているらしい。みごとなまでに転身をはたした江口寿史は、まさに「ノン・ストップ」なのである。　by・佐野邦彦
（江口先生、敬称略でごめんなさい）

作品リスト

製作・杉田健一

週刊少年ジャンプ	52年	21	恐るべき子どもたち
		28	8時半の決闘
		34	すすめ!!パイレーツ
		41～S55.46	すすめ!!パイレーツ（S54.25,26，S55.17休載）
	53年	16	名探偵はいつもスランプ
	54年	15	桜の花サイタ?
	55年	17	GO AHEAD!!
	56年	6～	ひのまる劇場
		15	劇画!!その後のパイレーツ
		45～	ストップ!!ひばりくん!（S57.16，20～34，S58.7～ 休載）
	57年	17	SPACE PIRATES
少年ジャンプ増刊			プロレス風雲録
			激突!!日中野球決戦
			再戦!!中日棒球隊
			2001年宇宙ベースボール

★バラエティ、駸々堂発行の「ADLIB年賀状」などにカットを描いてます。
★「レインボー戦隊ロビン研究会会誌」の表紙。

CM

アニメ・他

Ⓕ　今回は原稿のメ切が年末だったんで、みなさんたいへんだったみたいね。Ⓢ　僕もね～卒論や試験と重なっちゃって、卒業できなかったらこのせいだな。Ⓕ　人のせいにしちゃだめですよ。ところで、これがミホちゃんの写真です！カーイイでしょ!!　Ⓢ　ふ～むおおかた近所のかわいい女の子の写真をとって送ってきたにちがいない。Ⓕ　もー、うたぐり深いんだから。ミホちゃーん、こんど遊びにきて佐野のお兄ちゃんをひっぱたいてあげてね～！えーと、さて**次号**はと…。
Ⓢ　まずおすすめは、赤毛のアンやペリーヌでおなじみの**桜井美知代**さんのインタビューそして、初の描き下し！
Ⓕ　な・なんと!!桜井さんのマンガが載るって!!!す・すごい
Ⓢ　おどろくのははやい。坂田靖子さんでしょー、伊東愛子さんでしょー、さえぐさじゅんさんも、高橋光恵さんも登場！衛田久美ちゃんの新連載もスタート!!
Ⓕ　し・信じていいのかなぁ

情報交換コーナー

カット★水縞とおる

●探求本。漫画の手帖準備号～6号コピーも可。葉書で連絡を。657神戸市灘区福住通二ー一ー二 中川聖子

●買います。高橋留美子「怪猫明」「商魂」びびっと時代の作品。373太田市西本町二七ー八 持斉康弘

●探求本『アリスVol1』「人形姫1・2」「エピカル1」「ミャア宮」「シベール」。譲る。COM、ガロ、ライオンブックス。125葛飾区柴又五ー三ー一ー六 宇田川岳夫

●探求本。ヤングチャンピオン1・2号、その他千えナイフ作品の載ってる本（コピー可）新谷かおる「暴走ホリック」。156世田谷区上北沢一ー三ー二ー一ー一〇 中島佳代子

●探求本。シベール、びにーるぼん、アンジェ、ミャア宮、幼女嗜好、フリス、エピカル。733広島市南観音一ー一ー三ー三 苫谷誠造

●白百合物語など横山光輝の作品を探してます。交換本いろいろあります。544大阪市生野区新今里六ー八ー二一 苅安 浩

●手塚、藤子、水木etc切ぬき、単行本等多数売ります。狼小僧揃、リボンの騎士少フレ増刊(絶)ソラン、怪物くん、グランドール等。石森作品と交換も歓迎。162新宿区山吹町三三五 高樋珠美

●手塚B6、A5、藤子A5有ります。横山A5、杉浦A5と交換又は譲ります。手塚のS26までの単行本高価にて買います。287-01千葉県香取郡栗源町西田部六六四 角田和久

●探求本。ぱふ'79/11・12、ビックコミックオリジナル増刊'80/10・15。173板橋区大谷口上町二九ー一 竹内康文

●月刊絵本別冊アニメーションで宮崎駿「発想からフィルムまで」がのってる物と愛蔵版未来少年コナンと太陽塔1/24を高価にて買います。739-06大竹市元町二ー三ー四 村田 靖

●恥かしながら「アリス・1」「エピカル」探しています。多少高くても結構です。218千葉市稲毛台町二四ー一五村野方 仲村尚典

●探求本。クラリスマガジン1、2、フリス、エピカル、のんきアニコム5を高価で買います。349-13栃木県下都賀郡藤岡町藤岡一一九三 山形裕え

●求む。アニドウ「太陽塔1/24」「未来少年コナン」付録のすごろく（コピー可）その他ふくやまけいこさんに関するものを。330大宮市植竹町二ー八五植竹団地四ー二〇六 大房真一

●探求本。真崎守の「ホモ・ウオラント」すがやみつる「宇宙鉄人キョーダイン」、中二時代連載の「ジェッターマルス」。259-12平塚市長持二八三ー三 小川哲史

●探求本『ミャアちゃん官能写真集』なるべく美本を。284四街道市大日四七二 井上朋和

●探求本。月刊絵本別冊アニメーション5月号（コピー可、同1月号との交換も可）、太陽塔、及び付録・チャイカ、アニ同の未来少年ハナン（コピーでも）990山形市香澄町一ー二〇ー一ー一 篠田正子

●探求本。石森章太郎「気になるやつら」「S元」「二級天使」「少年同盟」等買います。166杉並区成田西一ー二三ー五 李蓮仙

●探求本。ミャア宮、アンジェ、シベール、フリス、のんき1～ろ、アリス1を適価で。114北区西ケ原一ー二六ー一 星野弘明

●昭和30～32の少年誌及び付録、40年代の初版本、絶版本コミックス、初期のOUT、メック等譲りたし。60円切手同封でリスト送ります。アニメGOODS堀り出しもんありますよ～。あんじぇさんは譲らないけど。157世田谷区上祖師谷五ー二〇ー一三 吉川よしゆき

●旧ルパン「罠にかかったルパン」録りそこねてしまいました。どなたか借して下さい。お礼にカリオストロの城（VHS）お貸しします。おはがきで。232横浜市南区永田北二ー二五ー八 浅間晶彦

告

な・なんと本誌11号で使わせていただいた某氏の原稿と称する物が都内某所で販売されてたという話しをつい先日聞いてびっくりぎょうてん！じゃあ、今編集部で保管している本物の原稿はいったいなんなんだ!!（ひえ～）もちろん漫画の手帖では、いただいた原稿を横流しするなんてめちゃくちゃな事やる訳がない!!（原稿は1月30日現在すでに氏へ返却済）と・とにかく、その訳のわからん代物を大枚はたいて買った方、すぐに本誌または買ったお店にご連絡を。

少女探偵シリーズ

構成　by.ひめ
写真　漫画の手帖写真班

ひみつのペンダントの謎(なぞ)？

大評判連載写真物語(だいひょうばんれんさいしゃしんものがたり)

みなさん、こんにちは。わたし、少女たんていのマリモです。よろしくね。今回は、たいへんな事件にまきこまれてしまったのよ。お友だちのバレエスタア、ちづるさんが、悪い人たちにゆうかいされて、インドのふしぎなおくすりで、ねむらされてしまったの。さあたいへん。でも、まけないわ、はかないわ。だってマリモ少女たんていなですもの。

「ヒッヒッヒ、そこにいるのは、わかっているだ。おとなしくするだ。おらあ、力道山やシャープ兄弟よりも強いんだぞ。」

せむしのゴン助は、亡者(もうじゃ)のようなわらいをうかべてマリモちゃんにせまります。

あやうし、少女たんていマリモちゃん。

東京紅(とうきょうべに)さそり現(あら)わる

そのときです。

「おまち。」

凛(りん)とした女の人の声が、地下室のコンクリイトのかべに、ひびきわたりました。

「あっ、あなたさまは怪盗(かいとう)東京紅さそりのあねご。いつ上海(しゃんはい)からおかえりになったんでごぜえますか。」

おお、なんといふことでせう。この女こそ帝都をさわがし、つねにけいさつや名たんていしよ君のうらをかく、神出鬼没(しんしゅつきぼつ)の女怪盗、東京紅さそりその人なのであります。

「ゴン助、おまえといふやつは、なんていやらしいやつなんだえ。」
「ああ、おゆるしくだせえ、東京紅さそりのあねご。おらあなんにもしてねえですだ。ゴン助は、姿形はみにくいけれど、心は野にさく白ゆりのように清らかですだ。」
「ふん、さっさとおさがり。」
東京紅さそりの一喝に、せむしのゴン助は、なみだと鼻水とよだれでぐちょぐちょになった顔を、ぞうきんのような手ぬぐいでふきながら、地下室からにげてゆきました。
「出ておいで。」
怪盗東京紅さそりは、少女たんていマリモちゃんにピストルをかまえます。
「ここを東京紅さそりさまのおやしきと知ってしのびこむとはいいどきょうだね。ちょうどいい、バレエスタアのちづるといっしょに海のむこうの曲馬団にうりとばしてしまおう。」
あやうし、少女たんていマリモちゃん。

怪盗東京紅さそり（黒姫冷子）

秘宝ヒマラヤの赤い星

そのときです。東京紅さそりの腕に、きらりと光ったペンダントを少女たんていのマリモちゃんは、みのがしませんでした。
「あっ、それは私の家に代々伝わるヒマラヤの赤い星といふルビイのペンダント。もしやあなたは、遠い昔、満州はハルピンのバス通り裏で、悪い支那人にかどわかされ、いきわかれとなったお姉さまではないでせうか。」
これはとてもだいたんなすいりです。さすがは少女たんていです。
「そうです。そのよこ顔は、遠い昔、胸の病に若くしてはかなくこの世を去った、まだ見ぬ母のおもかげにうりふたつです。もうまちがいありません、あなたはマリモのお姉さま。」
ああ、なんといふぐうぜんでせう。さすがの女怪盗東京紅さそりも、今や声もなく、ただ、幼なきころよりの思ひ出が、胸中を走馬灯のようにかけめぐるのでありました。
おお、おどろくべしペンダントの謎、ときあかされたそのひみつ。
悪い人たちも、この思わぬできごとに、なみだをながし、すっかりかいしんして、もう悪いことはやめ、世のため人のために生きようと、夕陽にむかってちかいあうのでした。
かくして、日本中をきょうふのるつぼにおとしいれた、さしもの怪事件も、少女たんていマリモちゃんの大かつやくでかいけつしたのです。

よかったね、ほんとうによかったね。それでは、少女たんていマリモちゃんの次回の活やくにきたいしませう。

あっあなたはむかし満州で生きわかれになったお姉さま！

宮崎駿さんのお話し

第3回

漫画映画じゃほんとの悪人てのは描けませんね。たとえば、ラナの足をつかんでね、さかさまに、こう、パンツも脱がせちゃって、ウリャウリャとやるとか……

―あの、宮崎さんの作られる悪役っていうのは、どこか憎めないところがありますね。

宮崎　あのねえ……ほんとにいやな人間てのは、相手の気持ちをぜんぜん理解しないで、というかその相手の気持ちまで踏み込まない人間だと思うんですね。要するに、想像力の欠けている人間ですよ……いちばんひどい人間たち。で、あの、回復不能なものですね。それは。だからへんな言い方だけどね、それを漫画映画で描く人があんのかなあっていうような……ぼくは思いますよ。

例えば、ラナの足をつかんでね、さかさまにこう塔からこう、こうレプカがやってね、その、もう、パンツも脱がせちゃって、ウリャウリャとやって、白状せいとかさ。そういうことやりかねない訳でしょ、ほんとの悪人というのは。

―そう……です、ね。

宮崎　でも、それやったらおしまいになるでしょ、もう。だから礼儀正しいんですよ、みんな。ほんとの悪じゃないんですよ。

―なるほど。

宮崎　ほんとに、例えば現実の政治ん中で行なわれてる、政治犯に対する拷問とか、それだと、どれほど人間性傷つけてね、人間そのものを侮辱するものであるかっていうことを、ちょっとでも（本を）読めばわかるようにね、ほんとの悪というのは漫画映画の中では出せないんですよ。こうしばりつけて、電気なんかでビビビと、（ラオ博士のときのような）そんな清潔なもんじゃないんです。

そういう、そういう侮辱をこえて生きていくっていう……それでも生きていく人達がいる訳ですね。その、精神においては、更にこう、強靭になって……。

そういう部分はね、ぼくらは、こう踏み込めない領域だって思いますよ。それは、原爆だって簡単に描けないのと同じことだと思いますね。その、その持っている重さというのはね……。

だから漫画映画で描いている悪というのは、しょせん悪ごっこなんですよね。……だというふうな認識をぼくは持っていたいと……だから、悪が悪ぶって、冷やかに構えたところでね、（笑）そういう意味では。だから、なんかそうなっちゃうんですね、そうなっちゃうんです。（笑）

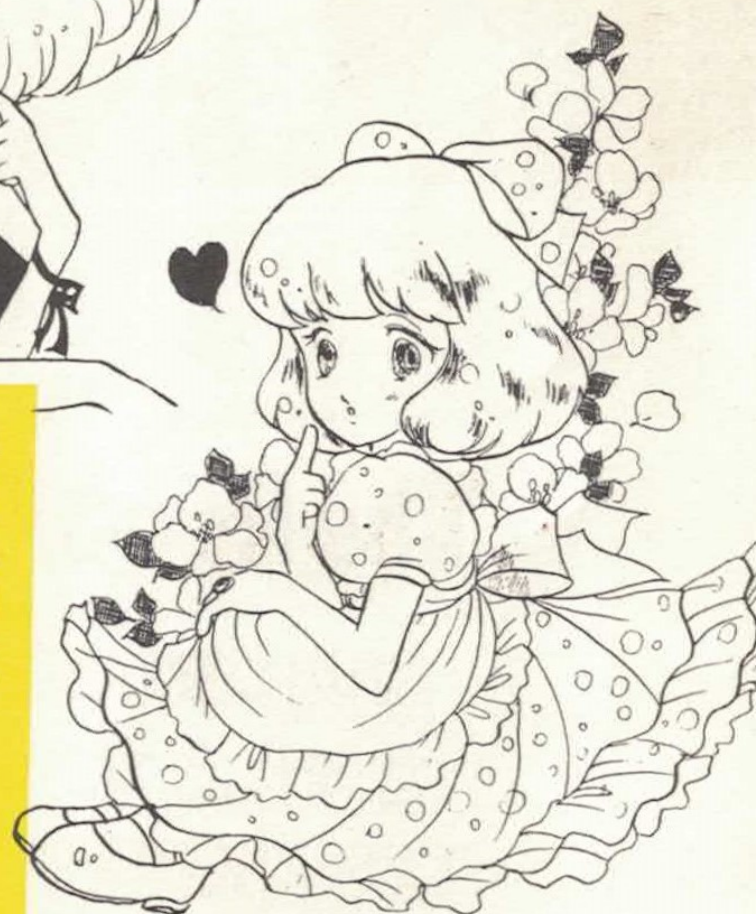
その、悪という問題にもいろいろあるけれども、ほんとに悪ってのは何かってこと考えると、非常に、例えば……無記名、記名がない、名前がついてない悪っていうのがものすごく多い訳です、現代はね。

ま、アイヒマンてのは、その、アイヒマンお前は（ユダヤ人収容所の）責任者だって……いえ私は命令に従っただけだって言って、裁判にかけられたけど、実際には、ほんとに悪を成す人間てのは、命令されたり、しかたがないからやってしまった人間の方が多い。実際そのほうが多い訳ですね。

個人的な欲望のために、自分が女が欲しいとか、その、いっぱい喰いたいとか酒が飲みたいとかってことでね、コソドロやったりものかすめ盗ったりしてるのは、はるかに罪が軽い訳ですね。そうでしょ、サッチャーのヒステリーのほうがはるかに罪が大きいんですよ。

今までほったらかしにしてた島

MIYAZAKI マイラブ

高橋光恵

だいたいからして、私のアニメ好きは、その作品自体と、その中で動きまわる魅力的なキャラクターが好きなのであり…。アニメを作った方とか、声優さんとかには全くうとく、友人のアニメ狂の中にどこぞのアニメーターさんがよいだとか、やれ○○さんの声をやってる××さんが好きだとかいう声を聞くにつけ、ああそういう好きになり方もあるのか——と、つくづく思ったものです。

ところがある日、私の愛するルパンやコナンや長猫の生みの親が、同一人物だと知った、あの時の感動ちっくなこと！はじめて"作る人"を意識したのが、他ならぬ宮崎さん♡なのでした。

をね、突然英国の誇りだ正義だって言うでしょ。その、まあそれはまたアルゼンチンの軍事政権も軍事政権で、南米のゴリラですからね。どっちもどっちなんですけど。救われないのはあそこで死んでいく奴等で……

あの、だから、こう、現代の悪っていう問題。例えば公害の問題にしてもそうだけど、その……、それはひじょうに物語の中では描きにくいものですね。ひとりいかにも悪役がいてね、私腹をこやすためにウッヒッヒッてやってね……なんかやってる奴が出てくれば楽なんですよ。

——永田重工の社長みたいな。

宮崎　ええ、そういうのが出てくれば楽なんですけどね。だけど、もし劇場でああいう（新ルパンの最終話みたいな）ものやるんだったら、それこそ国防会議から全部出さなきゃダメですよ。ええ。それで前線の指揮官をただ、ああいうふうな戦争キチガイじゃなくて、こんなとこで射っちゃいけないと言いながら命令で射つという男にするしかないでしょうね。

——それやってると、物語にならなくなっちゃう。（笑）

宮崎　それは壮烈なだから、ノンフィクションはってっちゃうんですね。（笑）だけど、だから逆にそこまで踏み込んでも、例えば素材が素材のとき、やってもかまわないというふうにぼくは思うんですけど、その、映画の場合だったら……。テレビはちょっと、いろいろ難かしいですね、そこまでやると……。

だから逆に言うとその、ただ悪役がもてはやされたりするのも、実はこう罪のないとこの段階であってね、その……

——スターウォーズのダースヴェーダーみたいに。

宮崎　ダースヴェーダーはその、ほんとにもう親父だってことなんでしょ、要するに。ええ、自分を抑圧した親父ですよ。アメリカってのはほら、親父より強い男になんなきゃならないっていう強迫観念がすごく強いから……。

（漫画の手帖13号につづく）

宮崎さんのおっしゃる悪というのは、イデオロギー、悪の思想という事ではなしに、いうなれば、生命に対する犯罪行為という事のようです。多くのTVアニメで声高に叫ばれる正義の為の戦いというものは、空無に等しいもの、あるいはそれよりも悪い単なる言い訳に過ぎぬものと言えます。

つまり、そうしたものを超越した所に、「未来少年コナン」は、「カリオストロの城」は、立脚している訳なのですね。

「砂漠の民」が復刻され、その中に私達は宮崎作品のいくつかの原型をかいま見ることができます。
　表面的にはテム→ホルス、ササン→ラナ（特に服のデザイン！吾妻さんのラナちゃんと比べてみてね！）ペジテという地名等々……。そして内容的には、ホルスからコナン、そしてナウシカへと続く「人間相互の信頼を失なわせようとする敵」に対する「仲間の連帯」であり、戦いとることによって得られる人間成長のドラマだったのです。
　しかし他の作品と違うのは「砂漠の民」は一貫して暗く、ラストに至っては、そこには建設すべき村や、

The Root Of MIYAZAKI

読後に苦み（にが）が残る「砂漠（さばく）の民（たみ）」。では宮崎作品の、本当のルーツは何処（どこ）に？

残され島も存在せず、愛する者の屍とさらに続くであろう戦いしかありません。この頃の宮崎さんの心境は、私達には知るよしもありませんが、これが宮崎さんの表現したかったものであったとは思えません。宮崎さん本人の口からは「すっきりと、少年達のはげましになる作品」が描きたいと語られているのですから。
　そこでいつも引きあいに出てくるのが、当時の宮崎少年を夢中にさせた福島鉄次の「砂漠の魔王」と山川惣治の「少年王者」なのです。
　悪い土人どもに雄々しく立ち向う正義の少年、可憐な少女。最新兵器に猛獣の群れ、波乱万丈の大スペクタクルが展開されるのです。正義と悪という単純な図式は、今見るとかえって新鮮です。
　もちろん宮崎さんが描きたいのは、これと同様な作品世界ではなく、これらを読んで得られた「少年の夢」であり、それを喚起させるものを持った作品なのでしょう。
「砂漠の民」にはそれがありませんでした。ナウシカによって私達は、それを感じさせてくれることを期待してやみません。

by・くにひこ

カット★吾妻ひでお

漫画の手帖　12号
一九八三年五月一五日発行
企画編集　三軒茶屋プリザベーションソサエティ
編集人　佐野邦彦　発行人　藤本孝人
協力　杉田健一・現代マンガ図書館
発行所　漫画の手帖事務局　東京都杉並区上荻二―二七―一八　藤本方
スタッフ　荒金正明・岩本保雄・小俣誠・久慈一行・佐々良平・冨田泰彦・奏忠義
印刷所　株式会社ナール出版印刷
150円